別冊

# 令和7年度当初予算(案)のあらまし

# 6 重点的に取り組む政策

(1) 復興推進の即	双組に係る主な事業	•••	1~
------------	-----------	-----	----

- (2) 「4つの重点事項」の取組 … 7~
  - ① 自然減・社会減対策関連事業 … 7~
  - ② GXの推進関連事業 ··· 19~
  - ③ DXの推進関連事業 … 22~
  - ④ 安全・安心な地域づくり関連事業 … 27~
- (3) 県北・沿岸圏域の主な振興対策事業 … 31~

### (1)復興推進の取組に係る主な事業

				(単位・日ハロ)
区分	部局名等	事業名	予算額	事業内容
I 安	災害に強く安全	全で安心な暮らしを支え	る防災都市・地	域をつくります
全の確		災害マネジメント		「災害ケースマネジメント」を推進するた
保一1	復興防災部	サイクル推進事業	15	め、検討会議や研修会等を実施するととも
防災の	及兴则火即	費	1.5	に、「事前復興まちづくり」を促進するた
まちづ		貝		め、市町村向けの研修会等を実施
< 0				原発放射線影響対策を推進するため、放射
	<b>海卿於</b> (((立))	放射線影響対策費	3.6	線に関する情報発信や、東京電力への損害
	復興防災部	<b>以划</b> 極於音刈來貝	3.0	賠償請求に向け市町村等と連携した取組
				等を実施
				復興委員会からの助言及び市町村との連
	復興防災部	復興推進費	9.0	携強化による復興推進プランの取組の着
				実な推進
				市町村向け研修会等を実施するとともに、
	(年(日) 0十((( 中)	個別避難計画作成	4.0	新たに津波避難や医療的ケア児等の専門
	復興防災部	支援事業費(再掲)	1.9	的な支援を要するケースの計画作成や避
				難訓練を実施
				本県最大クラスの津波被害想定を踏まえ
				た沿岸市町村が行う避難対策や自主防災
		W = >+>+++++====		組織の育成・活性化など、犠牲者ゼロを目
	復興防災部	地震•津波対策緊急	22.9	指す取組に要する経費のうち、国の交付金
		強化事業費(再掲)		メニューにないソフト対策を対象に補助
				を実施(補助率:1/2・2/3、補助対象:
				市町村)
				県民の防災意識の向上を図るため、県広報
	/= (E) 0± /// ±0	自主防災組織強化	0.0	誌などによる広報や地域防災サポーター
	復興防災部	事業費(再掲)	6.8	制度を活用した県民向けの出前講座など
				を実施
	/= /D 0+ ///+0	広域防災拠点設備		大規模災害に備えた防災体制を構築する
	復興防災部	等整備費(再掲)	8.5	ため、広域防災拠点への食料等を備蓄
		河川等災害復旧事	= .	
	県土整備部	業費(震災分)	6,415.6	津波防災施設の整備を実施
		災害時学校支援チ		県内外で大規模災害等が発生した際に学
	教育委員会	一厶構築事業費(再	1.6	校教育の早期再開を支援し、子どもたちの
		掲)		学びを確保するため、「災害時学校支援チ
				ームいわて(仮称)」を構築
1		1		

区分	部局名等	事業名	予算額	事業内容
	故郷への思いを	生かした豊かで快適な	生活環境をつく	ります
		震災津波関連資料		東日本大震災津波の事実を踏まえた教訓 を今後の国内外の防災学習等に生かすた
	復興防災部	収集•活用等推進事	3.3	め、「いわて震災津波アーカイブ〜希望〜」
	1242 11762 121	業費(再掲)		に震災津波関連の記録を蓄積し、その活用
				を促進
Ⅱ暮	被災者の生活の	    安定と住環境の再建に	向けて支援しま	चं
らしの		++/// + \/ - + \/ -		いわて被災者支援センターにおいて、経済
再建一	復興防災部	被災者生活支援事	42.7	面や生活設計などの課題を抱える被災者
1 生		業費		を支援
活•雇				三陸鉄道㈱の持続的な運営を支援するた
用	ふるさと振	三陸鉄道運営支援	.=	め、関係市町村と連携し、設備の維持管理
	興部	対策費(再掲)	156.1	等に要する経費の補助等を実施(補助率:
				1/2、補助対象:三陸鉄道㈱)
		コイローは針送み		三陸鉄道㈱の持続的な運営を支援するた
	ふるさと振	岩手県三陸鉄道強	450	め、関係市町村と連携した利用促進に加
	興部	化促進協議会負担	15.9	え、沿線地域の魅力発信と誘客拡大のため
		金(再掲)		の事業を実施
				JR山田線移管後の三陸鉄道㈱の持続的
	ふるさと振	三陸鉄道経営移管	158.6	な運営を確保するため、経営移管後に生じ
	興部	交付金 (再掲)	0,001	る設備の維持管理等に要する経費に対し
				て交付金を交付
				住民生活の重要な移動手段であるバス路
	ふるさと恒	バス運行対策費(再		線の維持を図るため、国庫補助制度に基づ
	脚部	掲)	218.3	き、乗合バス事業者に対して、運行欠損額
	光中	· 拘)		及び車両購入費を補助(補助率:定額、補
				助対象:乗合バス事業者)
				住民生活の重要な移動手段であるバス路
				線の維持を図るため、市町村が行う生活交
	ふるさと振興部		55.4	通路線の確保に要する経費を補助(補助
		地域バス交通支援		率:1/2、補助対象:市町村)また、広域
		事業費補助(再掲)		バス路線の廃止による人口減少を抑制す
				るため、県民の広域移動を支える代替交通
				の確保に要する経費を補助(補助率:1/2、
				補助対象:市町村)
				「いわての学び希望基金」を活用し、被災
		被災地通学支援事	75.1	地において、公共交通事業者が実施する高
	興部	業費補助	1 3.1	校生等への通学費用の負担軽減支援に要
				する経費を補助(補助率:定額、補助対象:

区分	部局名等	事業名	予算額	事業内容
				三陸鉄道㈱、岩手県交通㈱、岩手県北自動
				車(株)、ジェイアールバス東北(株))
				被災住宅の復旧に必要な資金を借り入れ
	県土整備部	災害復興住宅融資	1.9	た被災者に対し、利子補給補助を実施(補
		利子補給補助		助率:定額、補助対象:市町村)
	雇用の確保を図	図るとともに、就業を支	援します	
				被災地の事業所が、被災求職者を雇用する
	商工労働観	事業復興型雇用確		場合に、雇入れに要する経費等を補助(補
	光部	保事業費補助	140.7	助率:定額、補助対象:沿岸12市町村に
				所在する中小企業者に該当する事業所)
Ⅱ 暮	健康の維持・増	ー 曽進を図るとともに、要	  保護児童を支援	
らしの				被災児童を支援するため、こころのケア
再建一	保健福祉部	被災児童対策事業	56.4	や、里親等の養育者や支援者への相談支援
2 保		費		等を実施
健•医				被災者の精神的負担を軽減するため、「岩
療•福	10 ht 1-11 to	被災地こころのケ		手県こころのケアセンター」及び「地域こ
祉	保健福祉部	ア対策事業費	403.3	ころのケアセンター」を運営し専門的ケア
				を実施
Ⅱ 暮	きめ細かな学校	・ 対育を実践するととも	に、教育環境の	・ 整備・充実を図ります
らしの	77.1.1	公立大学法人岩手		被災した学生の負担軽減を図るため、岩手
再建一	ふるさと振興部	県立大学運営費交 付金	16.5	県立大学が行う授業料等の減免に要する
3 教				経費を交付
育・文				被災により就学等が困難となった私立学
化・ス	> 7 + 1 + 1	私立学校被災児童		校の児童生徒等の負担軽減を図るため、学
ポーツ	ふるさと振興部	生徒等就学支援事	38.3	校法人等が行う授業料等の減免に要する
		業費補助		経費の一部を補助(補助率:定額、補助対
				象:学校法人等)
				東日本大震災津波で被災した高校生等が、
		いわての学び希望		経済的な理由により大学等への進学を断
	ふるさと振興部	基金大学等進学支	7.0	念することがないよう、進学に伴い必要と
		援一時金給付事業	7.8	なる費用等の一部を給付(対象者:一定の
		費		所得未満の世帯の私立高等学校等卒業生、
				対象見込人数:17人)
				東日本大震災津波で被災したことにより
	ふるさと振	いわての学び希望		生活の基盤を失った生徒に対して、学校生
				活に必要な経費(高等学校入学に要する経
	興部	基金教科書購入費	5.6	費、教科書相当額、修学旅行費)を給付(対
		等給付事業費		象者:一定の所得未満の世帯の私立高等学
				校の生徒、対象見込人数:55 人)
1		I.	1	İ

区分	部局名等	事業名	予算額	事業内容
	教育委員会	スクールカウンセ ラー等配置事業費	118.1	東日本大震災津波による配慮が必要な児 童生徒を支援するため、臨床心理士等を学 校等に配置するほか、独自に心のケアに資 する支援活動等を行う市町に対し、その経 費を補助(補助率:定額、補助対象:市町)
	教育委員会	スクールソーシャ ルワーカー配置事 業費	22.2	東日本大震災津波による児童生徒を取り 巻く環境の改善に向けた支援・指導を行う ため、教育事務所にスクールソーシャルワ ーカーを配置
	教育委員会	いわての学び希望 基金奨学金給付事 業費	137.9	東日本大震災津波で親を失った生徒等が、 経済的な理由により就学を断念すること のないよう、奨学金を給付(対象者:生徒 等、対象者数見込:137名)
	教育委員会	いわての学び希望 基金教科書購入費 等給付事業費	58,5	東日本大震災津波で被災し、生活の基盤を失った生徒に対し、学校生活に必要な経費(高等学校入学に要する経費、教科書相当額、修学旅行費)を給付(対象者:県内公立高等学校等生徒等、対象者数見込:480名)
	教育委員会	いわての学び希望 基金大学等進学支 援一時金給付事業 費	68.4	東日本大震災津波で被災した高校生等が 経済的な理由により大学等への進学を断 念することのないよう、進学に伴い必要と なる費用の一部を給付(対象者:県内公立 高等学校等卒業生、対象者数見込:120 名)
	教育委員会	被災児童生徒就学援助事業費補助	54.0	東日本大震災津波で被災したことに起因する経済的な理由により就学困難となった児童生徒に対し、市町村が実施する就学援助に要する経費を補助(補助率:定額、補助対象:市町村)
	教育委員会	高校奨学事業費補助	13.5	東日本大震災津波で被災したことに起因する経済的な理由により就学困難となった高校生等に対し、(公財)岩手育英奨学会が実施する奨学金の貸与等に要する経費を補助(補助率:定額、補助対象:(公財)岩手育英奨学会)
	教育委員会	いわての復興教育 推進事業費(再掲)	44.5	「いわての復興教育」プログラムに基づき 全県的な復興教育を推進するとともに、 「いわての復興教育」副読本や絵本の英語

区分	部局名等	事業名	予算額	事業内容
				版により国内外に復興教育を発信
				地域産業や復興を担う人材を育成し、生徒
				一人ひとりの進路の実現を支援するため、
	教育委員会	県立学校復興担い	17.4	東日本大震災津波で被災した沿岸地域の
		手育成支援事業費		高校生を対象とした専門教科の実技講習
				会や大学進学講座等を実施
		#+ D.   + 1   1   1   1   1   1   1   1   1		特別支援学校高等部生徒の実習先や就労
	地方エロヘ	特別支援学校キャ	444	先の拡大を図るため、特別支援学校技能認
	教育委員会	リア教育推進事業	14.4	定制度の実施や職業指導支援員の配置な
		費		ど、企業と連携した雇用の支援体制を推進
				県立野外活動センターにおいて東日本大
	*******	野外活動センター	0.0	震災津波伝承館等近隣施設と連携した復
	教育委員会	管理運営費	2.2	興及び防災教育に関する研修プログラム
				を実施
	文化芸術環境の	」 D整備や伝統文化などの	保存と継承を支	援します
		復興の絆を活かし		東日本大震災津波からの復興の絆を活か
	文化スポー	た文化芸術による	0.0	し、優れた文化芸術に親しむ機会の充実、
	ツ部	次世代育成事業費	6.9	発表機会の拡大、人的交流・文化的交流、
		(再掲)		子どもたちが触れ合う機会を創出
				本県農林水産業をけん引する女性農林漁
				業者を育成するため、女性が働きやすい環
		幸せ創る女性農林		境整備や女性グループの経営力・自主企画
	農林水産部	漁業者育成事業費(再掲)	9.0	力向上に向けた取組、「食の匠」による地
				域食文化の伝承活動などを支援するほか、
				新たに若者との協働等による女性農林漁
				業者の活躍に関する情報発信等を実施
				東日本大震災津波で被災した陸前高田市
	かなそっへ	被災ミュージアム	400.0	の博物館が所蔵する古文書や生物標本な
	教育委員会	会 再興事業費	402.9	どの文化財等の修復や安定的な保管を支
				援(補助率:定額、補助対象:市)
Ⅱ 暮	地域コミュニラ	- ディの再生・活性化を支	援します	
らしの				被災者の生活再建先におけるコミュニテ
再建一		被災地コミュニテ	17.7	ィの形成と活動の定着に向けて、市町村の
4 地		ィ支援コーディネ		コミュニティ形成の取組を支援するとと
域コミ		ート事業費		もに、市町村と連携して住民が主体となっ
ュニテ				た自治組織の運営に向けた取組を支援
1		カジネの分声によ		被災者自身が参画し、活動する機会の創出
	復興防災部	被災者の参画による。	10.0	等を通じ、被災者が生きがいをもって生活
		る心の復興事業費		することなどを支援する民間団体等の取

組に要する経費を補助(補助率:定額、補助対象:民間団体等)  「語るさと振頻的とした漁業、養殖業を構築しますがのの再生 一 1 水産業・農林水産部 一 2 は対策を関係を使用して、対策を関係を関係を関係を関係を関係を関係を関係を関係を関係を関係を関係を関係を関係を	区分	部局名等	事業名	予算額	事業内容
ふるさと振 新しい三陸復興の かけ橋推進費 1.2					組に要する経費を補助(補助率:定額、補
ぶるさと振 新しい三陸復興の かけ橋推進費 1.2 岸地域との連携強化、交流拡大を図るため、復興支援マッチングや復興関連情報の発信を実施 290い の再生 一1 機林水産部 費 (再掲)					助対象:民間団体等)
関部 かけ橋推進費 1.2 め、復興支援マッチングや復興関連情報の発信を実施 海業協同組合を核とした漁業、養殖業を構築します					首都圏を中心とした県内外の企業等と沿
関部 かけ橋推進費 め、復興支援マッチングや復興関連情報の発信を実施 発信を実施 発信を実施 発信を実施 発信を実施 教培漁業推進事業 また 一 1 農林水産部 表 29.6 農林水産部 さけ、ます増殖緊急 さけ、ます増殖緊急 強化対策事業費(再掲) 48.3 成に向けた野疾等を実施(補助率:10/10、補助対象:漁業協同組合) サケ・マス類資源の回復を図るため、大型で遊泳力の高い強靱なサケ・稚魚生産技術の現場実装への支援、サクラマスの資源造成に向けた研究等を実施(補助率:1/3等、補助対象:さけ・ます増殖協会等) サケ資源の回復を図るため、対理で遊泳力の高い強靱なサケ・種魚生産技術の現場実装への支援、サクラマスの資源造成に向けた研究等を実施(補助率:1/3等、補助対象:さけ・ます増殖協会等) サケ資源の回復を図るため、親魚の確保等を実施の関係を図るため、親島の確保等を実施である。 大型で遊泳力の高い強靱なサケ・種魚生産技術の現場実装である。 大型で遊泳力の高い強靱なサケ・連手を実施がある。 本語の対象:さけ・ます増殖協会等) サケ資源の回復を図るため、親島の確保等を実施で表する経費を補助(補助率:10/10、補助対象:さけ・ます増殖協会) 養殖生産量の増大を図るため、アサリ種苗の量産技術の実証試験等を実施するほか、新たに高水温に適応したワカメやヨーロッパとラガキの種苗生産技術の開発等を実施 海面養殖サーモンの更なる生産拡大を図るため、高品質かつ高水温等気候変動に対応した。 高品質かつ高水温等気候変動に対応した新種苗の開発や、サケぶ化場等の活用による種苗の効率的な生産体制の構築に向けた技術検証を実施 新たな漁業就業者の確保や地域をリードする漁業者の確保や地域をリードする漁業者の確保や地域をリードする漁業者の育成を図るため、生産技術や		ふるさと振	新しい三陸復興の	4.0	岸地域との連携強化、交流拡大を図るた
田 な 漁業協同組合を核とした漁業、養殖業を構築します		興部	かけ橋推進費	1.2	め、復興支援マッチングや復興関連情報の
のおいの再生 一1 水産 農林水産部 費(再掲)  329.6  素は漁業推進事業 費(再掲)  329.6  高値のな放流方法の指導等を実施(対象:アワビ・ヒラメ種苗、補助率:10/10、補助対象:漁業協同組合)  サケ・マス類資源の回復を図るため、大型で遊泳力の高い強靱なサケ稚魚生産技術の現場実装への支援、サクラマスの資源造成に向けた研究等を実施(補助率:1/3等、補助対象:さけ・ます増殖協会等)  世がり、マス類資源の回復を図るため、大型で遊泳力の高い強靱なサケ稚魚生産技術の現場実装への支援、サクラマスの資源造成に向けた研究等を実施(補助率:1/3等、補助対象:さけ・ます増殖協会等)  世がり、海が、神が、神が、神が、神が、神が、神が、神が、神が、神が、神が、神が、神が、神が					発信を実施
の再生 -1 水産 業・農 林業  (再掲)  329.6  (再掲)  329.6  (再掲)  329.6  (再掲)  329.6  (本) (元) (元) (元) (元) (元) (元) (元) (元) (元) (元	Ⅲ な	漁業協同組合を	を核とした漁業、養殖業	を構築します	
一日   一日   一日   一日   一日   一日   一日   一日	りわい				栽培漁業資源の回復を図るため、種苗生
一日   一根	の再生		<b>杂拉洛类性</b> 体事类		産・放流の支援や、放流後の生残率を高め
水産 業・農 林業 横林水産部 さけ、ます増殖緊急 強化対策事業費(再 掲) 48.3 切場実装への支援、サクラマスの資源造成に向けた研究等を実施(補助率: 1/3 等、補助対象: さけ・ます増殖協会等) サケ資源の回復を図るため、親魚の確保等に要する経費を補助(補助率: 10/10、補助対象: さけ・ます増殖協会等) サケ資源の回復を図るため、親魚の確保等に要する経費を補助(補助率: 10/10、補助対象: さけ・ます増殖協会) 養殖業振興事業費 (再掲) 4.1 の量産技術の実証試験等を実施するほか、新たに高水温に適応したワカメやヨーロッパとラガキの種苗生産技術の開発等を実施 海面養殖サーモンの更なる生産拡大を図るため、高品質かつ高水温等気候変動に対応した新種苗の開発や、サケふ化場等の活用による種苗の効率的な生産体制の構築に向けた技術検証を実施 新たな漁業就業者の確保や地域をリードする漁業者の確成を図るため、生産技術や	<b>-1</b>	農林水産部		329.6	る適切な放流方法の指導等を実施(対象:
林業 さけ、ます増殖緊急 さけ、ます増殖緊急 強化対策事業費(再 掲) 48.3 の現場実装への支援、サクラマスの資源造成に向けた研究等を実施(補助率:1/3 等、補助対象:さけ・ます増殖協会等) サケ資源の回復を図るため、親魚の確保等 で返泳力の高い強靱なサケ稚魚生産技術の現場実装への支援、サクラマスの資源造成に向けた研究等を実施(補助率:1/3 等、補助対象:さけ・ます増殖協会等) サケ資源の回復を図るため、親魚の確保等に要する経費を補助(補助率:10/10、補助対象:さけ・ます増殖協会) 養殖生産量の増大を図るため、アサリ種苗の量産技術の実証試験等を実施するほか、新たに高水温に適応したワカメやヨーロッパとラガキの種苗生産技術の開発等を実施 海面養殖サーモンの更なる生産拡大を図るため、高品質かつ高水温等気候変動に対応した新種苗の開発や、サケふ化場等の活用による種苗の効率的な生産体制の構築に向けた技術検証を実施 新たな漁業就業者の確保や地域をリードする漁業者の育成を図るため、生産技術や	水産		貸(冉掲)		アワビ・ヒラメ種苗、補助率:10/10、
世界 (本) は (大) ます 増殖緊急 は (大) ます 増殖緊急 は (大) ます 増殖緊急 は (大) 表す 増殖緊急 が (大) の現場実装への支援、サクラマスの資源造成に向けた研究等を実施 (補助率: 1/3 等、補助対象: さけ・ます 増殖協会等) サケ資源の回復を図るため、親魚の確保等に要する経費を補助 (補助率: 10/10、補助対象: さけ・ます 増殖協会) 養殖生産量の増大を図るため、アサリ種苗の量産技術の実証試験等を実施するほか、新たに高水温に適応したワカメやヨーロッパとラガキの種苗生産技術の開発等を実施 に (再掲) は (本) 本の量産技術の実証試験等を実施するほか、新たに高水温に適応したワカメやヨーロッパとラガキの種苗生産技術の開発等を実施 おことが、高品質かつ高水温等気候変動に対応した新種苗の開発や、サケふ化場等の活用による種苗の効率的な生産体制の構築に向けた技術検証を実施 新たな漁業者の確保や地域をリードする漁業者の育成を図るため、生産技術やする漁業者の育成を図るため、生産技術や	業・農				補助対象:漁業協同組合)
<ul> <li>農林水産部 強化対策事業費(再掲)</li> <li>48.3 の現場実装への支援、サクラマスの資源造成に向けた研究等を実施(補助率: 1/3等、補助対象: さけ・ます増殖協会等)サケ資源の回復を図るため、親魚の確保等に要する経費を補助(補助率: 10/10、補助対象: さけ・ます増殖協会)養殖生産量の増大を図るため、アサリ種苗の量を技術の実証試験等を実施するほか、新たに高水温に適応したワカメやヨーロッパとラガキの種苗生産技術の開発等を実施</li> <li>農林水産部 サーモン養殖推進事業費(再掲)</li> <li>33.3 応した新種苗の開発や、サケふ化場等の活用による種苗の効率的な生産体制の構築に向けた技術検証を実施新たな漁業就業者の確保や地域をリードする漁業者の育成を図るため、生産技術やする漁業者の育成を図るため、生産技術やする漁業者の育成を図るため、生産技術や</li> </ul>	林業				サケ・マス類資源の回復を図るため、大型
掲)			さけ、ます増殖緊急		で遊泳力の高い強靱なサケ稚魚生産技術
等、補助対象: さけ・ます増殖協会等)  さけ資源緊急回復	ı	農林水産部	強化対策事業費(再	48.3	の現場実装への支援、サクラマスの資源造
世界 (中国 では) では (中国 では			掲)		成に向けた研究等を実施(補助率:1/3
世界 では、					等、補助対象:さけ・ます増殖協会等)
提称水産部   機能業振興事業費 (再掲)			さけ資源緊急回復		サケ資源の回復を図るため、親魚の確保等
農林水産部 養殖業振興事業費 (再掲) 4.1 養殖生産量の増大を図るため、アサリ種苗 の量産技術の実証試験等を実施するほか、新たに高水温に適応したワカメやヨーロッパヒラガキの種苗生産技術の開発等を実施 海面養殖サーモンの更なる生産拡大を図るため、高品質かつ高水温等気候変動に対 サーモン養殖推進 事業費(再掲) 3.3 応した新種苗の開発や、サケふ化場等の活用による種苗の効率的な生産体制の構築に向けた技術検証を実施 新たな漁業就業者の確保や地域をリードする漁業者の育成を図るため、生産技術や		農林水産部	支援事業費補助(再	385.9	に要する経費を補助(補助率:10/10、
農林水産部 養殖業振興事業費 (再掲) 4.1 の量産技術の実証試験等を実施するほか、新たに高水温に適応したワカメやヨーロッパヒラガキの種苗生産技術の開発等を実施 海面養殖サーモンの更なる生産拡大を図るため、高品質かつ高水温等気候変動に対応した新種苗の開発や、サケふ化場等の活用による種苗の効率的な生産体制の構築に向けた技術検証を実施 新たな漁業就業者の確保や地域をリードする漁業者の育成を図るため、生産技術や	ı		掲)		補助対象:さけ・ます増殖協会)
農林水産部 養殖業振興事業費 (再掲) 4.1 新たに高水温に適応したワカメやヨーロッパヒラガキの種苗生産技術の開発等を実施 海面養殖サーモンの更なる生産拡大を図るため、高品質かつ高水温等気候変動に対応した新種苗の開発や、サケふ化場等の活用による種苗の効率的な生産体制の構築に向けた技術検証を実施 新たな漁業就業者の確保や地域をリードする漁業者の育成を図るため、生産技術や	ı				養殖生産量の増大を図るため、アサリ種苗
<ul> <li>農林水産部 (再掲)</li> <li>4.1 新たに高水温に適応したワカメやヨーロッパヒラガキの種苗生産技術の開発等を実施</li> <li>海面養殖サーモンの更なる生産拡大を図るため、高品質かつ高水温等気候変動に対るため、高品質かつ高水温等気候変動に対応した新種苗の開発や、サケふ化場等の活用による種苗の効率的な生産体制の構築に向けた技術検証を実施</li> <li>いわて水産アカデニーのサイン・サイン・サイン・サイン・サイン・サイン・サイン・サイン・サイン・サイン・</li></ul>			美磁器振图声器		の量産技術の実証試験等を実施するほか、
ッパヒラガキの種苗生産技術の開発等を実施 海面養殖サーモンの更なる生産拡大を図 海面養殖サーモンの更なる生産拡大を図 るため、高品質かつ高水温等気候変動に対 応した新種苗の開発や、サケふ化場等の活 用による種苗の効率的な生産体制の構築 に向けた技術検証を実施 新たな漁業就業者の確保や地域をリード する漁業者の育成を図るため、生産技術や	ı	農林水産部	20,21,000	4.1	新たに高水温に適応したワカメやヨーロ
フーケットイン型 お面養殖サーモンの更なる生産拡大を図るため、高品質かつ高水温等気候変動に対るため、高品質かつ高水温等気候変動に対応した新種苗の開発や、サケふ化場等の活用による種苗の効率的な生産体制の構築に向けた技術検証を実施新たな漁業就業者の確保や地域をリードする漁業者の育成を図るため、生産技術や	ı				ッパヒラガキの種苗生産技術の開発等を
要林水産部 マーケットイン型 おため、高品質かつ高水温等気候変動に対					実施
農林水産部 サーモン養殖推進 3.3 応した新種苗の開発や、サケふ化場等の活用による種苗の効率的な生産体制の構築に向けた技術検証を実施 新たな漁業就業者の確保や地域をリードする漁業者の育成を図るため、生産技術や 3.4					海面養殖サーモンの更なる生産拡大を図
事業費(再掲) 用による種苗の効率的な生産体制の構築 に向けた技術検証を実施 新たな漁業就業者の確保や地域をリード する漁業者の育成を図るため、生産技術や			マーケットイン型		るため、高品質かつ高水温等気候変動に対
に向けた技術検証を実施 がわて水産アカデ 農林水産部 ミー運営支援事業 34		農林水産部	サーモン養殖推進	3.3	応した新種苗の開発や、サケふ化場等の活
いわて水産アカデ 新たな漁業就業者の確保や地域をリード する漁業者の育成を図るため、生産技術や 34			事業費(再掲)		用による種苗の効率的な生産体制の構築
いわて水産アカテ   する漁業者の育成を図るため、生産技術や					に向けた技術検証を実施
農林水産部 ミー運営支援事業 する漁業者の育成を図るため、生産技術や			いわて水産フカギ		新たな漁業就業者の確保や地域をリード
長州小佐司   ミー連名文抜争集   34		曲ませずを立		2.4	する漁業者の育成を図るため、生産技術や
		農林水産部		3.4	経営手法を習得できる「いわて水産アカデ
費(再掲)			貸 ( 円 抱 )		ミー」の運営を支援
本県農林水産業をけん引する女性農林漁					本県農林水産業をけん引する女性農林漁
幸せ創る女性農林 業者を育成するため、女性が働きやすい環			幸せ創る女性農林		業者を育成するため、女性が働きやすい環
農林水産部 漁業者育成事業費 9.0 境整備や女性グループの経営力・自主企画		農林水産部	漁業者育成事業費	9.0	境整備や女性グループの経営力・自主企画
(再掲) カ向上に向けた取組、「食の匠」による地			(再掲)		力向上に向けた取組、「食の匠」による地
域食文化の伝承活動などを支援するほか、					域食文化の伝承活動などを支援するほか、

区分	部局名等	事業名	予算額	事業内容
				新たに若者との協働等による女性農林漁
				業者の活躍に関する情報発信等を実施
				漁村の活性化や交流人口の拡大を図るた
		を		め、海や漁村の地域資源を活用した海業の
	農林水産部	海業推進モデル事	10.2	理解醸成等に向けたシンポジウムの開催
		業費(再掲)		や海業振興計画に基づくビジネスモデル
				づくりを実施
	産地魚市場を極	************************************	を構築します	
				県産農林水産物の海外における認知度向
	### 1. <del>**</del> **	農林水産物輸出強	0.0	上と販路の拡大を図るため、フェアの開催
	農林水産部	化事業費(再掲)	9.9	や、バイヤーの招へい、産地商談会の開催
				等を実施
				増加している水産資源の有効利用等を図
		新たな水産資源利		るため、ALPS処理水の風評被害を受け
	農林水産部	活用モデル開発事	3.9	ている水産物の販路・物流モデルの構築等
		業費(再掲)		のほか、新たに生産分野と流通・加工分野
				の連携体制を強化
				県産水産物の安全性の確保と風評被害の
	農林水産部	水産物安全出荷推	3.2	払拭のため、水産物の放射性物質調査を実
IZ IN S VII OF	進事業費		施	
	地域特性を生た		  高い農林業を実	現します
		いわて地域ぐるみ		地域ぐるみの6次産業化を促進するため、
	農林水産部	6次産業化支援事	2.5	農林漁業者と商工業者等が連携して行う
		業費(再掲)		特産品開発や販路拡大等の取組を支援
		いわて畜産物ブラ		県産牛肉のブランド化と有利販売等を進
	農林水産部	ンド強化対策事業	3.0	めるため、「いわて牛」及び「いわて短角
		費(再掲)		牛」の普及啓発や消費拡大等の取組を実施
		いわての純情園芸		県産園芸産品の有利販売等を進めるため、
	農林水産部	産品販売戦略展開	1.5	産地と実需者等との安定的な取引関係の
		事業費(再掲)		構築、消費者等へのPRなどを実施
		県産牛肉安全安心		安全・安心な県産牛肉の供給体制を確立す
	農林水産部	確立緊急対策事業	25.0	るため、出荷される県産牛の放射性物質検
	22111312201	書		査を実施
				野生鳥獣による農作物被害を防止するた
				め、有害鳥獣の捕獲や電気柵等の侵入防止
		鳥獣被害防止総合		柵の設置などを支援するとともに、食肉加
	農林水産部	対策事業費(再掲)	382.1	工を目的とするニホンジカの放射性物質
		,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,		検査を実施するほか、新たに有害性の高い
				問題個体を捕獲するクマ特別対策事業に
l				1916日平に111270ノ (17111)以来学業に

区分	部局名等	事業名	予算額	事業内容
				要する経費を補助(補助率:定額等、補助 対象:協議会等)
	農林水産部	鳥獣被害防止総合 対策事業費(有害鳥 獣捕獲等強化支援 事業費) (再掲)	21.6	野生鳥獣による農作物被害防止対策を強 化するため、広域捕獲活動を実施
	農林水産部	鳥獣被害防止総合 対策事業費(スマート捕獲等普及加速 化事業費補助)(再 掲)	12.0	野生鳥獣による農作物被害防止対策を強化するため、ICT機器等を活用した被害防止技術の実証に要する経費を補助(補助率:定額、補助対象:協議会等)
	農林水産部	土地利用型農業生 産振興対策事業費 (再掲)	2,101.1	水稲や園芸作物等の産地競争力の強化を 図るため、共同利用施設等の整備や、高収 益作物等への転換に要する経費を補助(補 助率:1/2等、補助対象:農業者の組織 する団体等)
	農林水産部	大規模施設園芸企 業誘致促進事業費 (再掲)	2.9	沿岸地域の園芸振興や雇用創出を図るため、大規模な園芸施設の企業誘致に向け、 市町村と連携した推進体制の整備や、モデル市町村における誘致構想の作成等を実施
	農林水産部	農産物放射性物質 検査事業費	0.4	県産農産物の安全性の確保と風評被害の 払拭のため、農産物の放射性物質検査を実 施
	農林水産部	放射性物質被害畜産総合対策事業費	83.7	県産畜産物の安全性の確保と風評被害の 払拭のため、牧草等の放射性物質調査や汚 染牧草の一時保管等を支援(補助率:定額、 補助対象:市町村)
	農林水産部	特用林産施設等体制整備事業費補助	70.0	しいたけ生産者の経営基盤の強化を図る ため、しいたけ原木等の生産資材の導入等 に要する経費を補助(補助率:定額、補助 対象:市町村)
	農林水産部	きのこ原木等処理 事業費補助	10.3	原木しいたけの産地再生を図るため、使用 自粛となったしいたけ原木及びほだ木の 処理や、跳ね返り防止資材敷設等ほだ場の 生産環境整備に要する経費を補助(補助 率:定額、補助対象:市町村)

区分	部局名等	事業名	予算額	事業内容
	農林水産部	特用林産物放射性 物質調査事業費	87,2	県産特用林産物の安全性の確保と風評被 害の払拭のため、特用林産物の放射性物質 調査を実施
Ⅲ な	中小企業などの	) 事業再開と経営力向上	に向けた取組を	支援します
りわい の再生 -2 商工業	復興防災部	沿岸地域基幹産業 人材確保支援事業 費	27.9	水産加工業の人材確保のため、水産加工事業者が実施するDXの導入及び女性が働きやすい職場環境の整備に要する経費の一部を補助する市町村を支援(補助率:定額、補助対象:市町村)
	商工労働観光部	中小企業東日本大 震災復興資金貸付 金	17,809,3	被災事業者に対して、事業の再建や経営の 安定に必要な資金を貸付
	商工労働観光部	中小企業等復旧•復 興支援事業費	174.8	被災事業者が一体となって復旧・復興を図る事業を行う場合に、国と県が連携して当該事業費不可欠な施設等の復旧・整備に要する経費を補助(補助率:3/4、補助対象:中小企業者等)
	商工労働観光部	いわて食の新商品 開発支援事業費(再 掲)	4.9	岩手県産業創造アドバイザー等の派遣指 導や、水産加工業をはじめとする食産業事 業者への相談会の開催等により、売れる商 品づくりの取組を総合的に支援
	商工労働観 光部	いわて新事業活動 促進支援事業費補 助(再掲)	11.2	三陸沿岸地域の水産加工業をはじめとする食産業事業者の新たな事業活動を促進するため、中小機構及び県内金融機関と連携した「いわて希望応援ファンド」を活用し、運用益と合わせた補助事業を実施(補助率:定額、補助対象:(公財)いわて産業振興センター)
	商工労働観光部	いわて食の販路拡 大事業費(再掲)	10.6	県内食産業事業者の販路拡大を図るため、 県内外での食の商談会やフェアを開催(補助率:1/2、補助対象:(公財)いわて産業振興センター)
	商工労働観光部	海外輸出力強化事業費(再掲)	41.0	海外における県産品の販路を拡大するため、プロモーションの展開先を拡充し、県内企業の海外ビジネス展開を支援

区分	部局名等	事業名	予算額	事業内容
	商工労働観光部	水産加工費連携新 活動促進事業費(再 掲)	8.2	水産加工業者が経営課題解決に向けて、他 の企業等と連携して取り組む新たな活動 に対する経費を支援(補助率:定額、補助 対象:水産加工業者)
	産業の再生やも	5のづくり産業などの振	興を図ります	
	ふるさと振興部	海洋研究学びの場 創出推進事業費	0,5	次代の海洋科学技術を担う人材を育成するため、特別授業等の最先端の海洋研究に触れる機会を提供
Ⅲな	観光資源の再生	きを支援するとともに、	新たな魅力を創	造します
りわい の再生 -3 観光	復興防災部	復興情報発信事業 費(再掲)	19.5	県内外の多様な主体と連携し復興を推進 するため、「復興フォーラム」を開催する とともに、県内震災伝承施設等のネットワ ーク化を進め、東日本大震災津波伝承館を 拠点とした事実・教訓の伝承・発信、国内 外へのいわての復興情報の発信を実施
	商工労働観光部	いわて教育旅行誘 致促進事業費補助 (再掲)	9.9	本県への教育旅行の誘致拡大と三陸地域 への周遊を促進するため、貸切バスを使用 した教育旅行を催行する旅行業者に対し て経費の一部を支援(補助率:定額、補助 対象:旅行業者)
	復興の動きと選	動した全県的な誘客を	促進します	
	商工労働観光部	三陸観光地域づく り推進事業費(再 掲)	9.9	三陸DMOセンターと連携し、三陸地域の特色を生かした観光地域づくりと、観光情報の発信や観光資源を生かした周遊型滞在の仕組みづくりを推進
Ⅳ未	教訓を伝承する	る仕組みづくりを推進し	ます	
来のなる。そのでは、そのでは、そのでは、そのでは、そのでは、そのでは、これでは、これでは、これでは、これでは、これでは、これでは、これでは、これ	復興防災部	復興情報発信事業 費(再掲)	19.5	県内外の多様な主体と連携し復興を推進 するため、「復興フォーラム」を開催する とともに、県内震災伝承施設等のネットワ ーク化を進め、東日本大震災津波伝承館を 拠点とした事実・教訓の伝承・発信、国内 外へのいわての復興情報の発信を実施
(公子)	復興防災部	震災津波関連資料 収集•活用等推進事 業費	3.3	東日本大震災津波の事実を踏まえた教訓 を今後の国内外の防災学習等に生かすた め、「いわて震災津波アーカイブ〜希望〜」 に震災津波関連の記録を蓄積し、その活用 を促進

区分	部局名等	事業名	予算額	事業内容
				県立図書館における「いわての復興教育」 などのグループ学習の場の提供及び震
	教育委員会	社会教育デジタル 活用推進事業費	10.0	災・防災に関して県内外へ情報発信を行う ため、震災関連資料の収集及び資料のデジ
				タル化を実施
Ⅳ未	復興の姿を重層	層的に発信します		
来のた				「復興の歩みを進める岩手の姿」と「岩手
めの伝	功华介面动	いわて情報発信強	7.6	の魅力」を発信し、記憶と教訓の伝承や、
承•発	政策企画部	化事業費	7.6	復興への継続的な支援につながる広報を
信-2				展開
復興情				県内外の多様な主体と連携し復興を推進
報発信				するため、「復興フォーラム」を開催する
	復興防災部	復興情報発信事業	19.5	とともに、県内震災伝承施設等のネットワ
	<b>复典</b> 奶艾部 費	費	19.5	ーク化を進め、東日本大震災津波伝承館を
				拠点とした事実・教訓の伝承・発信、国内
				外へのいわての復興情報の発信を実施
		復興の絆を活かし		東日本大震災津波からの復興の絆を活か
	文化スポー	た文化芸術による	6.9	し、優れた文化芸術に親しむ機会の充実、
	ツ部	次世代育成事業費	0.9	発表機会の拡大、人的交流・文化的交流、
		(再掲)		子どもたちが触れ合う機会を創出

### (2)「4つの重点事項」の取組

# 1 自然減・社会減対策関連事業

部局名	事業名	予算額	事業内容
	尹木口	了并识	要求が <b>ら</b> 県の施策にこどもの声を反映させるた
The		4.0	県の旭泉にこともの声を反映させるた め、こどもを対象としたモニター制度に
政策企画部	こどもモニター事業費	1.8	め、こともを対象としたモニター前及に よる意見聴取を実施
			水産加工業の人材確保のため、水産加工
(年に日)の大くくく 女の	沿岸地域基幹産業人材確	07.0	事業者が実施するDXの導入及び女性が
復興防災部	保支援事業費	27.9	働きやすい職場環境の整備に要する経費
			の一部を補助する市町村を支援(補助
	71		率:定額、補助対象:市町村)
ふるさと振興部	私立高等学校等就学支援	1,785.9	私立高等学校等における教育費の負担軽
	金交付金		減を図るため、就学支援金を交付
			被災により就学等が困難となった私立学
	私立学校被災児童生徒等	38.3	校の児童生徒等の負担軽減を図るため、
ふるさと振興部	就学支援事業費補助		学校法人等が行う授業料等の減免に要す
			る経費の一部を補助(補助率:定額、補
			助対象:学校法人等)
	いわての学び希望基金大 学等進学支援一時金給付 事業費	7.8	東日本大震災津波で被災した高校生等
			が、経済的な理由により大学等への進学
ふるさと振興部			を断念することがないよう、進学に伴い
131-8 C C 11X 94 EP			必要となる費用等の一部を給付(対象
			者:一定の所得未満の世帯の私立高等学
			校等卒業生、対象見込人数:17人)
	いわての学び希望基金教 科書購入費等給付事業費		東日本大震災津波で被災したことにより
		5.6	生活の基盤を失った生徒に対して、学校
			生活に必要な経費(高等学校入学に要す
ふるさと振興部			る経費、教科書相当額、修学旅行費)を
			給付(対象者:一定の所得未満の世帯の
			私立高等学校の生徒、対象見込人数:55
			人)
			私立高等学校等の児童生徒の負担軽減を
	エルウを分をなる。		図るため、学校法人が行う私立高等学校
ふるさと振興部	私立高等学校等授業料等	36.2	等就学支援金の国の交付額を超えた授業
	減免補助		料等の減免に要する経費等の一部を補助
			(補助率:定額、補助対象:学校法人等)
ふるさと振興部	私立高等学校専攻科等生	23.1	私立高等学校等専攻科の生徒の負担軽減
	1		

部局名	事業名	予算額	事業内容
	徒修学支援費補助		を図るため、専攻科支援金を支給(補助
			率:定額、補助対象:私立高等学校等専
			攻科の設置者)
			私立専修学校専門課程の生徒の経済的負
	1. 六声版於於声明		担の軽減を図るため、学校設置者が行う
ふるさと振興部	私立専修学校専門課程授	586.9	授業料等減免に要する経費を補助(補助
	業料等減免補助		率:定額、補助対象:私立専修学校専門
			課程の設置者)
			低所得世帯の教育費負担の軽減と教育の
	**************************************		機会の拡充を図るため、就学支援金支給
ふるさと振興部	学び直しへの支援事業費	2.2	期間の経過後も授業料についての支援を
	補助		実施(補助率:10/10、補助対象:私立
			高等学校等の設置者)
			私立高等学校等における授業料以外の教
		128.4	育費負担の軽減を図るため、奨学のため
こったした四台	奨学のための給付金支給		の給付金を支給(対象者:私立高等学校
ふるさと振興部	事業費		等の生徒等がいる住民税非課税世帯、生
			活保護受給世帯又は家計急変世帯、対象
			見込人数:1,127 人)
			本県の将来を担うグローカル人材を育成
	いわてグローカル人材育成推進費	3.1	し、地域での積極的な活用を促進するた
シフナト振用的			め、産学官の連携による「いわてグロー
ふるさと振興部			カル人材育成推進協議会」において、世
			界とつながる若者の活動支援等の取組を
			実施
			県内企業が大学等に求める人材育成ニー
ふるさと振興部	県内大学生等定着推進事 業費	5.7	ズの把握やこれまでの取組の検証等を行
いるので、振い			い、県内大学生等の県内就職、定着の取
			組を実施
			高等教育機関側及び企業側のリカレント
ふる子と作品が	地域ニーズ対応リカレン	40.0	教育受講に係る環境整備を支援すること
ふるさと振興部	卜教育推進費	40.0	により、持続的なリカレント教育の体制
			構築を推進
			住民生活の重要な移動手段であるバス路
ふるさと振興部			線の維持を図るため、市町村が行う生活
	地域バス交通支援事業費	55.4	交通路線の確保に要する経費を補助(補
信果美国りでに	補助		助率:1/2、補助対象:市町村)また、
			広域バス路線の廃止による人口減少を抑
			制するため、県民の広域移動を支える代

部局名	事業名	予算額	事業内容
			替交通の確保に要する経費を補助(補助
			率:1/2、補助対象:市町村)
			運転士不足に伴うバス路線の減便・廃止
	まる バフ 客む 上郊 担 対策		等により地域の移動手段が失われること
ふるさと振興部	乗合バス運転士確保対策	17.2	を防ぐため、バス事業者が運転士の確保
	費補助		に要する経費を補助(補助率:1/3、補助
			対象:乗合バス事業者)
			将来にわたり持続可能な地域コミュニテ
> -> L L L (CO) +0	活力ある小集落支援推進	0.0	ィの実現に向けて、買い物などの移動手
ふるさと振興部	事業費	2.2	段やコミュニティ再生など、地域の課題
			解決に向けた住民主体の取組を促進
			地域外の人材を県の地域おこし協力隊と
> = \ \	いわて地域おこし協力隊		して委嘱し、地域の振興等に従事しても
ふるさと振興部	活動推進事業費負担金	13.6	らうとともに定住・定着を図る取組を実
		ı	施
			地域おこし協力隊経験者等を核としたネ
		2.7	ットワークや市町村と連携し、合同での
> = \ \	地域おこし協力隊活動支 援事業費		募集説明会を開催するなど地域おこし協
ふるさと振興部			力隊の受入拡大、活動の充実及び任期終
			了後の定着に向けた隊員・市町村への支
			援を包括的に実施
		9.4	岩手でスキルを生かしたい複業人材と企
			業等とのマッチング等を実施するなど
			「関係人口」の量的・質的な拡大を図る
ふるさと振興部	人口減少対応型関係人口 推進事業費		ほか、新たに県北・沿岸地域で「人口減
			   少対策フォーラム」を開催し、男女・世
			代・地域間のアンコンシャス・バイアス
			を解消する取組を実施
			持続可能な地域国際化の基盤を構築する
			ため、地域国際化推進会議を開催するほ
			か、(公財)岩手県国際交流協会が新た
ふるさと振興部	地域多文化共生推進費	2.0	に行う医療通訳を担う人材を育成するた
			めの医療通訳研修会等の多文化共生推進
			事業の実施を補助(補助率:定額、補助
			対象: (公財) 岩手県国際交流協会)
ふるさと振興部			本県の外国人県民等が生活に必要な日本
	₩₩₩₩₩₩₩₩₩₩₩₩₩₩₩₩₩₩₩₩₩₩₩₩₩₩₩₩₩₩₩₩₩₩₩₩	8.5	語能力を身に付け、地域社会の一員とし
	地域日本語教育推進費		て自立した生活を送ることができるよう
			日本語教育環境を整備する取組を推進す
<u> </u>	1		

部局名	事業名	予算額	事業内容
			るとともに新たに e-ラーニングシステ
			ムを活用した日本語学習機会の提供を実
			施
			いわて花巻空港について、プロモーショ
	いわて花巻空港利用促進		ン等により国内線の利用促進を図るほ
ふるさと振興部	事業費	205.4	か、国際線の安定的な運航に向けた取組
	尹未貝		を推進するとともに、新たに空港からの
			二次交通拡充に向けた実証事業を実施
			北上川バレーエリアの魅力を広く県内外
			に発信するとともに、アドバイザリーボ
ふるさと振興部	北上川バレープロジェク	2.9	ードや構成市町との連携により、北上川
	ト推進事業費		バレーをより一層「働きやすく、暮らし
			やすい」エリアとする取組を実施
			公益財団法人さんりく基金との連携によ
ふるさと振興部	三陸総合振興体制構築支援事業費	14.4	り、三陸の観光産業等の振興を図る新体
			制構築に向けた検討等の取組を実施
			広域振興局が各地域の地域振興や地域課
			題の解決に向け、きめ細かな事業を実施
			するとともに、現場主義に立脚した完結
ふるさと振興部	地域経営推進費	470.0	   性の高い広域行政等に向けた市町村の取
	地场社合推定员		組の支援に加え、市町村との更なる連携
			の強化を図り市町村が行う人口減少対策
			等の取組を支援
			市町村が、持続可能で安定的な行政サー
	市町村間連携支援事業費	1.0	   ビスを提供するため、職員合同就職セミ
ふるさと振興部			ナーの開催や共同採用など、市町村が行
			う人材確保の取組を支援
			本県の特色ある文化資源を広く発信する
	地域文化芸術活動支援事	4.9	ため、ホームページ「いわての文化情報
文化スポーツ部			  大事典」を運営するとともに、県内の文
	業費		   化芸術活動を推進するため、「文化芸術
			コーディネーター」を配置
			県民の文化芸術活動の発表の場と鑑賞の
			機会を確保するとともに、文化芸術に親
文化スポーツ部	岩手芸術祭開催費	19.4	しむ機会の充実を図るため、本県におけ
	1 テム	10.4	る文化芸術の祭典「岩手芸術祭」等を開
			催
1.0 = 40	いわてメディア芸術資源	_	メディア芸術の振興を図るため、本県の
文化スポーツ部	活用推進事業費	6.4	魅力を発信する動画コンテストの開催や

文化スポーツ部 ソフトパワーいわて戦略 推進事業費 10.2 10.2 フトパワーいわて戦略 推進事業費 10.2 2.3.0 にかてアール・ブリュット未来創造事業費 23.0 にかてアール・ブリュット未来創造事業費 23.0 に動きない。 では、「いわてアール・ブリュット未来創造事業費 23.0 に動きない。 では、「いわてアール・ブリュットを実施のるため、アール・ブリュットを実施のるため、アール・ブリュットを実施のるため、アール・ブリュットを実施のるため、アール・ブリュット作品巡回展の開催に加え、福祉分野の人材等を対象に創作活動の現場見学体験を実施の合ため、地域における運動部活動の受入体制の整備に向けた実証事業を実施するとともに、新たにアドバイザーを配置することにより、地域クラブ活動への移行を進める市町村への支援を実施をある市町村への支援を実施をある市町村への支援を実施をある市町村への支援を実施をある。 マ学の国いわて推進事業費 カージをは、非にアドバイザーを配置することにより、地域クラブ活動への移行を進める市町村への支援を実施をある。 スピースポーツ部 文学の国いわて推進事業費 では、新たに市町村や書店等との連携体制を構築しながら、、小学校高学年向けの副誌本制作を行うとともに、引き続き岩手ゆかりの作家による講演会を開催文化芸術の更なる推進に向けた連携体制を構築し、中学校の部活動の地域移行など文化芸術に係る課題の解決や、教育・と文化芸術に係る課題の解決や、教育・とない表情にない、対策を持続し、中学校の部活動の地域移行など文化芸術に係る課題の解決や、教育・	部局名	事業名	予算額	事業内容
文化スポーツ部 対して (リカイ) (サイ) (サイ) (サイ) (サイ) (サイ) (サイ) (サイ) (サ				メディア芸術の資源を活用した国際文化
文化スポーツ部 ガード・フリュット未来創造事業費 23.0 23.0 というでは、対しては、対しては、対しては、対しては、対しては、対しては、対しては、対して				交流の推進、コンテンツツーリズムに向
文化スポーツ部 推進事業費 10.2 ため、これまで発行した「コミックいわて」の電子書籍化を進めるとともに、「いわてマンガ大賞」コンテストを実施 作家の創作意欲や県民の理解・関心を高めるため、アール・ブリュット未来創造事業費 作家の創作意欲や県民の理解・関心を高級の開催に加え、福祉分野の人材等を対象に創作活動の現場見学体験を実施 中学校の休日部活動の地域移行を進めるため、地域における運動部活動の受入体制の整備に向けた実証事業を実施するとともに、新たにアドバイザーを配置することにより、地域クラブ活動への移行を進める市町村への支援を実施 本県の文芸活動の振興のため、新たに市町村や書店等との連携体制を構築しながら、小学校高学年向けの副読本制作を行うとともに、引き続き岩手ゆかりの作家による講演会を開催 文化芸術の力を生かした地域づくり事業費 10.7 ど文化芸術に係る課題の解決や、教育・地域づくり事業費				けた取組を実施
文化スポーツ部 推進事業費 10.2 て」の電子書籍化を進めるとともに、「いわてマンガ大賞」コンテストを実施 作家の創作意欲や県民の理解・関心を高めるため、アール・ブリュット作品巡回 展の開催に加え、福祉分野の人材等を対象に創作活動の現場見学体験を実施 中学校の休日部活動の地域移行を進めるため、地域における運動部活動の受入体制の整備に向けた実証事業を実施するとともに、新たにアドバイザーを配置することにより、地域クラブ活動への移行を進める市町村への支援を実施 本県の文芸活動の振興のため、新たに市町村や書店等との連携体制を構築しながら、小学校高学年向けの副読本制作を行うとともに、引き続き岩手ゆかりの作家による講演会を開催 文化スポーツ部 文化スポーツ部 文化芸術の力を生かした 地域づくり事業者				マンガを活用して本県の魅力を発信する
推進事業費	サルフポーツ部	ソフトパワーいわて戦略	102	ため、これまで発行した「コミックいわ
文化スポーツ部 いわてアール・ブリュット未来創造事業費 3.7 (作家の創作意欲や県民の理解・関心を高めるため、アール・ブリュット作品巡回展の開催に加え、福祉分野の人材等を対象に創作活動の現場見学体験を実施中学校の休日部活動の地域移行を進めるため、地域における運動部活動の受入体制の整備に向けた実証事業を実施するとともに、新たにアドバイザーを配置することにより、地域クラブ活動への移行を進める市町村への支援を実施本県の文芸活動の振興のため、新たに市町村や書店等との連携体制を構築しながら、小学校高学年向けの副読本制作を行うとともに、引き続き岩手ゆかりの作家による講演会を開催文化芸術の更なる推進に向けた連携体制を構築し、中学校の部活動の地域移行など文化芸術に係る課題の解決や、教育・地域づくり事業費	文化スポーク品	推進事業費	10.2	て」の電子書籍化を進めるとともに、「い
文化スポーツ部 いわてアール・ブリュット未来創造事業費 3.7				わてマンガ大賞」コンテストを実施
文化スポーツ部 ト未来創造事業費				作家の創作意欲や県民の理解・関心を高
ト未来創造事業費 展の開催に加え、福祉分野の人材等を対象に創作活動の現場見学体験を実施中学校の休日部活動の地域移行を進めるため、地域における運動部活動の受入体制の整備に向けた実証事業を実施するとともに、新たにアドバイザーを配置することにより、地域クラブ活動への移行を進める市町村への支援を実施本県の文芸活動の振興のため、新たに市町村や書店等との連携体制を構築しながら、小学校高学年向けの副読本制作を行うとともに、引き続き岩手ゆかりの作家による講演会を開催文化芸術の更なる推進に向けた連携体制を構築し、中学校の部活動の地域移行など文化芸術に係る課題の解決や、教育・	サルフポーツ対	いわてアール・ブリュッ	27	めるため、アール・ブリュット作品巡回
文化スポーツ部 地域スポーツ活動体制整	文化スポーク部	ト未来創造事業費	3.1	展の開催に加え、福祉分野の人材等を対
文化スポーツ部 地域スポーツ活動体制整				象に創作活動の現場見学体験を実施
文化スポーツ部 地域スポーツ活動体制整				中学校の休日部活動の地域移行を進める
文化スポーツ部 備事業費 23.0 ともに、新たにアドバイザーを配置することにより、地域クラブ活動への移行を進める市町村への支援を実施 本県の文芸活動の振興のため、新たに市町村や書店等との連携体制を構築しながら、小学校高学年向けの副読本制作を行うとともに、引き続き岩手ゆかりの作家による講演会を開催 文化芸術の更なる推進に向けた連携体制を構築し、中学校の部活動の地域移行など文化芸術に係る課題の解決や、教育・				ため、地域における運動部活動の受入体
横事業費 ともに、新たにアドバイザーを配置することにより、地域クラブ活動への移行を進める市町村への支援を実施 本県の文芸活動の振興のため、新たに市町村や書店等との連携体制を構築しながら、小学校高学年向けの副読本制作を行うとともに、引き続き岩手ゆかりの作家による講演会を開催 文化芸術の更なる推進に向けた連携体制を構築し、中学校の部活動の地域移行など文化芸術に係る課題の解決や、教育・地域づくり事業費	サルコポ いかり	地域スポーツ活動体制整	00.0	制の整備に向けた実証事業を実施すると
文化スポーツ部 変化芸術の力を生かした 文化スポーツ部 文化芸術の力を生かした 文化スポーツ部 文化芸術の力を生かした 地域づくり事業費 進める市町村への支援を実施 本県の文芸活動の振興のため、新たに市 町村や書店等との連携体制を構築しなが ら、小学校高学年向けの副読本制作を行 うとともに、引き続き岩手ゆかりの作家 による講演会を開催 文化芸術の更なる推進に向けた連携体制 を構築し、中学校の部活動の地域移行な と文化芸術に係る課題の解決や、教育・	又化スパーツ部	備事業費	23.0	ともに、新たにアドバイザーを配置する
文化スポーツ部 文学の国いわて推進事業 費 9.9 本県の文芸活動の振興のため、新たに市町村や書店等との連携体制を構築しながら、小学校高学年向けの副読本制作を行うとともに、引き続き岩手ゆかりの作家による講演会を開催 文化芸術の更なる推進に向けた連携体制を構築し、中学校の部活動の地域移行など文化芸術に係る課題の解決や、教育・				ことにより、地域クラブ活動への移行を
文化スポーツ部 文学の国いわて推進事業 費 9.9 切けや書店等との連携体制を構築しなが ら、小学校高学年向けの副読本制作を行っとともに、引き続き岩手ゆかりの作家 による講演会を開催 文化芸術の更なる推進に向けた連携体制 を構築し、中学校の部活動の地域移行な と文化芸術に係る課題の解決や、教育・				進める市町村への支援を実施
文化スポーツ部				本県の文芸活動の振興のため、新たに市
文化スポーツ部 費 9.9 ら、小学校高学年向けの副読本制作を行っとともに、引き続き岩手ゆかりの作家による講演会を開催 文化芸術の更なる推進に向けた連携体制を構築し、中学校の部活動の地域移行な文化スポーツ部 地域づくり事業費 10.7 ど文化芸術に係る課題の解決や、教育・			9.9	町村や書店等との連携体制を構築しなが
文化スポーツ部 文化芸術の力を生かした 地域づくり事業費 うとともに、引き続き岩手ゆかりの作家 による講演会を開催 文化芸術の更なる推進に向けた連携体制 を構築し、中学校の部活動の地域移行な ど文化芸術に係る課題の解決や、教育・	文化スポーツ部			ら、小学校高学年向けの副読本制作を行
文化芸術の更なる推進に向けた連携体制を構築し、中学校の部活動の地域移行な文化スポーツ部 地域づくり事業費 10.7 ど文化芸術に係る課題の解決や、教育・				うとともに、引き続き岩手ゆかりの作家
文化スポーツ部 文化芸術の力を生かした				による講演会を開催
文化スポーツ部 文化芸術の力を生かした 10.7 ど文化芸術に係る課題の解決や、教育・地域づくり事業費				文化芸術の更なる推進に向けた連携体制
文化スポーツ部   地域づくり事業費   10.7   ど文化芸術に係る課題の解決や、教育・		7 110-110 210 0-11 210	10.7	を構築し、中学校の部活動の地域移行な
	文化スポーツ部			ど文化芸術に係る課題の解決や、教育・
福祉・観光等の他分野との連携による地				福祉・観光等の他分野との連携による地
域活性化を推進				域活性化を推進
東日本大震災津波からの復興の絆を活か		<b>復願の紗を送かした立</b> 化		東日本大震災津波からの復興の絆を活か
し、優れた文化芸術に親しむ機会の充実、	サルコポ いかり	復興の絆を活かした文化芸術による次世代育成事	6.9	し、優れた文化芸術に親しむ機会の充実、
発表機会の拡大、人的交流・文化的交流、	又化スホーツ部			発表機会の拡大、人的交流・文化的交流、
業費 子どもたちが触れ合う機会を創出		<b>美</b> 質		子どもたちが触れ合う機会を創出
魅力あるスポーツのまちづくりを推進す				魅力あるスポーツのまちづくりを推進す
コルフポーツプラット るため、関係団体間の連携強化を図り、	文化スポーツ部	いわてスポーツプラット	4.0	るため、関係団体間の連携強化を図り、
文化スポーツ部 フォーム推進事業費 1.3 スポーツにおける課題解決に向けた取組		フォーム推進事業費	1.3	スポーツにおける課題解決に向けた取組
を推進				を推進
スポーツを通じた地域活性化を図るた			15.8	スポーツを通じた地域活性化を図るた
カルスポーツ油進 地域活性化スポーツ推進 か、「いわてスポーツコミッション」に	サルフポーツヴ	地域活性化スポーツ推進 事業費		め、「いわてスポーツコミッション」に
文化スパーツ部 事業費 15.8 よるスポーツイベント・合宿等の誘致や、	文化スポーツ部			よるスポーツイベント・合宿等の誘致や、
トップ・プロスポーツチームとの連携に				トップ・プロスポーツチームとの連携に

部局名	事業名	予算額	事業内容
			よる県民のスポーツ参加機会の充実等に
			向けた取組を実施
文化スポーツ部	世界遺産登録推進事業費	42.6	「平泉の文化遺産」の拡張登録に向けた
文化スポーク部	也介退性豆球推進争未負	42.0	取組を実施
			県内の3つの世界遺産「平泉」、「橋野
文化スポーツ部	世界遺産保存活用事業費	9.6	鉄鉱山」及び「御所野遺跡」の保存活用
			の取組を実施
			県内の3つの世界遺産「平泉」、「橋野
			鉄鉱山」及び「御所野遺跡」に係る価値
文化スポーツ部	世界遺産価値普及事業費	4.7	や魅力の理解増進を図るとともに、橋野
			鉄鉱山の世界遺産登録 10 周年を契機と
			した国内外への魅力発信等の取組を実施
			平泉の世界遺産及び関連資産を活用した
文化スポーツ部	平泉の文化遺産文化観光	21.1	関係人口の創出や地域の活性化を図るた
	推進事業費		め、文化観光に関する取組を実施
	いわての民俗芸能活性化 交流促進事業費		本県の民俗芸能の魅力発信と、民俗芸能
文化スポーツ部		2.8	の保存・継承に向けた発表・鑑賞機会の
文化スパーノ品			確保のため、「民俗芸能フェスティバル」
			を開催
	北海道・東北ブロック民 俗芸能大会開催費	5.8	民俗芸能の保存・継承活動を促進するた
文化スポーツ部			め、「第67回北海道・東北ブロック民
			俗芸能大会」を開催
		9.4	青少年の健全な育成に向けた意識啓発の
	青少年育成県民会議運営		取組を実施する(公社)岩手県青少年育
環境生活部	費補助		成県民会議の運営に要する経費を補助
			(補助率:定額、補助対象:(公社)岩
			手県青少年育成県民会議)
		2.8	家庭における固定的性別役割分担意識を
環境生活部	いわて家事・育児シェア 普及推進事業費		解消し、男女が協力して家事・育児を行
1米55上7日日			う意識醸成を図るため、公民連携による
			啓発キャンペーン等を実施
環境生活部	固定的性別役割分担意識		企業や地域等における固定的性別役割分
	解消促進事業費	3.1	担意識の解消に向け、外部専門人材によ
	所们促進尹禾貝		る講演会や出張セミナーなどを開催
			若者の主体的な活動を支援するため、ネ
	いわて若者活躍支援強化 事業費	23.8	クストジェネレーションフォーラムの開
環境生活部			催や、若者カフェの連携拠点の拡充、出
			張若者カフェの新たな開催のほか、カフ
			ェマスターと連携し若者のアイディア実

部局名	事業名	予算額	事業内容
			現を支援(補助率:定額、補助対象:若
			者グループ)
			女性が働きやすい職場環境づくりを促進
	いわて女性活躍支援強化		するため、いわて女性活躍企業等認定制
環境生活部	1170女性治雌又抜短10事業費	4.9	度の普及や経営者向けセミナー開催のほ
	尹未貝		か、新たに職場での女性活躍推進を牽引
			するキーパーソン養成セミナーを実施
			女性の多様で柔軟な働き方の推進及び所
T四+在什二十0	いわて女性デジタル人材	100	得向上を図るため、デジタル分野で即戦
環境生活部	育成プロジェクト事業費	16.0	力として活躍できるスキル取得と就労を
			支援
			助産師の確保・活用を図るため、産後ケ
保健福祉部	助産師活躍推進事業費	2.7	ア等に取り組む市町村に対して助産師の
			紹介を実施
			総合的な周産期医療体制を整備し、安心
			して子どもを生み育てることができる環
			境づくりを推進するため、周産期母子医
/ロ/2キシロシルカロ	周産期医療対策費等	313.0	療センターの運営支援(補助率:2/3、
保健福祉部			補助対象:周産期母子医療センター)や
			周産期医療施設設備整備支援(補助率:
			2/3、補助対象:総合周産期母子医療セ
			ンター)を実施
		23.2	安心して出産できる環境を整備するた
			め、妊産婦の通院等に対し支援する市町
保健福祉部	红杂想士控束举弗		村への補助制度について、支給上限額を
	妊産婦支援事業費		10万円に引き上げ制度を拡充して実施
			(補助率:1/2・3/4、補助対象:市町
			村)
			小児救急医療体制を確保するため、連携
			支援システムで新たに遠隔で現場の医師
	小児科救急医療体制整備		等に助言できる仕組みを構築するほか、
保健福祉部	事業費	128.1	電話相談等の委託及び受入体制整備に対
	尹未貝		する補助を実施(補助率:10/10、補助
			対象:盛岡赤十字病院、盛岡医療センタ
			-)
			身近な地域で安心して出産できる環境の
保健福祉部	産科診療所開設等支援事 業費補助	37.0	整備に要する経費を補助(補助率:1/2、
			補助対象:分娩取扱診療所)するととも
			に、分娩取扱診療所がない市町村におけ

部局名	事業名	予算額	事業内容
			る新規開設等の場合については、国庫補
			助対象設備以外の設備整備に係る経費を
			補助(補助率:定額、補助対象:分娩取
			扱診療所)
			分娩の取扱いは中止するが妊婦健診を含
	産科医療確保緊急支援事		む外来診療や産後ケアを継続する医療機
保健福祉部	性性	65.7	関に対し必要な施設整備、設備整備に要
	未貝簡助		する経費の一部を補助(補助率:1/2・
			定額、補助対象:医療機関)
			複雑化、複合化した支援ニーズに対応す
			る包括的な支援体制を構築するため、新
/ロ/2事が言かに立り	重層的支援体制整備事業	5328	たに民生委員の担い手確保対策を対象に
保健福祉部	費	532,8	加え、市町村における重層的支援体制整
			備事業の実施を支援(補助率:
			12.5/100~1/3、補助対象:市町村)
			"いきいき岩手"結婚サポートセンター
			を運営するとともに、市町村との連携強
	岩手であい・幸せ応援事 業費	<b>547</b>	化を担う結婚支援コンシェルジュの配置
保健福祉部		54.7	のほか、新たに婚活スキルアップセミナ
			ーを実施するなど、出会いや結婚を希望
			する県民の総合的な支援を実施
			新婚世帯の新居住居費用等の支援を行う
		108.0	市町村に対し補助を行うとともに、29
	いわてで家族になろうよ 未来応援事業費		歳以下の世帯所得 500 万円未満の新婚
保健福祉部			世帯に対して、県独自の 10 万円の上乗
			せ支給を実施(補助率:1/2・2/3・3/4・
			定額、補助対象:市町村)
			市町村が行う産後ケア等の利用促進や、
		53.9	子どもの遊び場整備に要する経費を補助
	市町村少子化対策支援事		(補助率:定額、補助対象:市町村)す
保健福祉部	業費		るとともに、モデル的に分野横断で少子
			化対策に取り組む町村が行う地域課題の
			分析等に対して伴走型支援を実施
			夫婦等のほか、高校生をはじめとする県
			内の若者に、結婚・妊娠・出産、子育て
保健福祉部	ニノコごぜノンルボナゼ	6.9	と仕事などの様々なライフイベントにつ
	ライフデザイン形成支援		いて積極的に考え、将来のライフデザイ
	事業費		ンを希望を持って描く機会を提供するた
			めセミナーのほか、デジタルブックによ
			る仕事、妊娠・出産、子育てをはじめと

部局名	事業名	予算額	事業内容
			するライフプランに関する知識の普及啓
			発等を実施
			不妊治療を受ける夫婦の経済的負担の軽
保健福祉部	特定不妊治療費助成事業	3.3	減を図るため、通院のための交通費の一
	費	3,3	部を助成(補助率:定額、補助対象:不
			妊治療を受けた者)
			性や生殖に関する健康支援を総合的に推
	性と健康の相談センター		進し、ライフステージに応じた切れ目の
保健福祉部	事業費	4.6	ない健康支援を実施するため、各種の健
	争耒貸		康教育事業、健康支援、不妊専門相談等
			の事業を実施
			市町村が実施する、妊婦や子育て家庭に
保健福祉部	妊婦のための支援給付事	171	対する伴走型相談支援及び経済的支援に
保健倫仙部	業費	17.1	要する経費を補助(補助率: 1/6・1/4、
			補助対象:市町村)
			市町村が、幼児教育・保育の無償化の対
ノロ クキャラ シトカワ	いわて子育て応援保育料無償化事業費補助	614.1	象とならない第2子以降の3歳未満児の
保健福祉部			保育料等を無償化する場合に要する経費
			を補助(補助率:1/2、補助対象:市町村)
	いわて子育て応援在宅育児支援金	100.4	市町村が、保育所等を利用しない生後2
			か月から3歳未満の第2子以降の子を養
保健福祉部			育する世帯に対し、在宅子育てに係る支
			援金を支給する場合に要する経費を補助
			(補助率:1/2、補助対象:市町村)
			安心して子どもを生み育てられる環境を
ノロ クキャラ シトカワ	いわてで生み育てる県民 運動推進費	5.2	整備するため、社会全体で子育て支援を
保健福祉部			行う意識の啓発や機運の醸成を図る県民
			運動を実施
			乳児の健全な育成を図るため、指定養育
保健福祉部	未熟児養育医療給付費	14.5	医療機関が実施する未熟児に対する医療
			給付に要する経費を負担
			児童等の健全な育成を図るため、指定医
			療機関が実施する小児慢性特定疾病によ
保健福祉部	11日桐州性南流岸等李	0470	り治療を要する児童への医療の給付及び
	小児慢性特定疾病対策費	217.6	市町村が行う日常生活用具の給付に要す
			る経費を補助(補助率:1/2・3/4、補
			助対象:市町村)
ノロ クキャラ シトカワ	産後ケア利用促進事業費	0.0	産後ケア事業の利用者の経済的負担を軽
保健福祉部	補助	2.3	減し、支援を必要とする者が適切な支援
ļ	1		ļ

部局名	事業名	予算額	事業内容
			を受けられる体制を整備(補助率:定額、
			補助対象:市町村)
			市町村が行う特定教育・保育施設や地域
	佐乳型や仕事なられる	7,530.0	型保育事業所の運営等に対する給付及び
保健福祉部	施設型給付費等負担金	7,530.0	特定子ども・子育て支援施設等の利用に
			対する給付のために要する経費を負担
			市町村が行う特定子ども・子育て支援施
保健福祉部	施設等利用費負担金	44.1	設等の利用に対する給付に要する経費を
			負担
			子ども・子育て支援新制度の施行に伴い、
	た=0.00kg/小井ななか	750.6	市町村が行う施設型給付費等(地方単独
保健福祉部	施設型給付費等補助	750.6	分)の支給に要する経費を補助(補助率:
			1/2、補助対象:市町村)
			地域の子ども・子育て支援充実のため、
	地域フドナ・フ奈ケギゼ		市町村が行う放課後児童健全育成事業や
保健福祉部	地域子ども・子育て支援事業交付金	2,230.0	一時預かり事業等に要する経費を補助
			(補助率:1/6·1/3、補助対象:市町
			村)
	いわての子育で支援情報 発信事業費	2.5	ポータルサイト・アプリを活用し、子育
保健福祉部			て支援情報に関するプッシュ型の情報発
			信を展開
			保育士の確保を図るため、保育士・保育
			所支援センターの運営等を行うほか、医
		291.1	療的ケア児を保育するための保育所等の
			体制整備等に対する補助を行うととも
保健福祉部	保育対策総合支援事業費		に、保育士資格の取得を目指す学生に対
1木)建価性部	休月刈泉総口又抜争耒貸		する修学資金の貸付(貸付枠の拡充、就
			職活動準備金貸付の新設)に要する経費
			を補助(補助率: 1/4・7/8・10/10・
			定額、補助対象:市町村、岩手県社会福
			祉協議会)
			質の高い保育を提供するため、保育士の
保健福祉部	児童福祉研修事業費	23.5	資質向上を図るほか、保育補助者等とな
			る子育て支援員の養成研修を実施
			子どもを安心して育てることができる環
	初中へと七国空理控動性		境整備を図るため、認定こども園や幼稚
保健福祉部	認定こども園等環境整備費補助	19.7	園が実施する遊具等の整備に要する経費
			を補助(補助率:1/2、補助対象:学校
			法人等)

部局名	事業名	予算額	事業内容
	3 1112	9 7 1 2 1	市町村が行う児童厚生施設、放課後児童
保健福祉部	   児童館等施設整備費補助	43.2	クラブの整備に要する経費を補助(補助
			   率 1/6~1/3、補助対象:市町村)
			社会全体で子育て支援を行う意識の啓発
			や機運の醸成を図るため、「いわて子育
			て応援の店」協賛店舗の拡大や「いわて
保健福祉部	   子育て応援推進事業費	4.6	子育てにやさしい企業等」の認証等を実
			施するとともに、第3子以降の子がいる
			世帯を対象に、「子育て応援パスポート」
			を交付し県営施設使用料等の減免を実施
			放課後児童の健全な育成を図るため、放
保健福祉部	地域子育て活動推進事業	2.3	課後児童支援員の認定資格研修及び資質
水陸區面面的	費	2.0	向上研修を実施
			子どもや妊産婦への医療費助成を行う市
保健福祉部	子ども、妊産婦医療助成費	480.3	町村に対する補助(補助率:1/2、補助
水陸田田町			対象:市町村)
			ひとり親家庭への医療費助成を行う市町
保健福祉部	ひとり親家庭医療助成費	236.1	村に対する補助(補助率:1/2、補助対
水陸囲血的			象:市町村)
			子どもの貧困対策に資するため、ひとり
	ひとり親家庭等セルフサ ポート事業費	10.2	親家庭の親が資格取得のために養成機関
保健福祉部			で修業する場合における給付金の給付等
			を実施
	フドナの土東応採地域ウ		子どもの居場所づくりの取組拡大を図る
/ログキャラファトウワ	子どもの未来応援地域ネットワーク形成支援事業 費	88	ため、「子どもの居場所ネットワーク」
保健福祉部		0.0	
	貝		を通じた開設・運営に関する支援を実施
	旧辛美芬士授之… 1. 口	27.7	児童虐待の発生予防、早期発見、早期対
保健福祉部	児童養育支援ネットワーク事業費		応、再発防止の総合的な取組を推進する ため、児童担談話や表際材策の対応力息
			ため、児童相談所や市町村等の対応力向
			上を図る事業を実施
	<b>分价等进口力于短</b> 协 F		18歳(措置延長の場合20歳)到達に
保健福祉部	社会的養護自立支援拠点	12.1	より措置解除された児童養護施設の入所
	事業費		者等に対し、個々の状況に応じ必要な支
			援を実施
保健福祉部	7) \- 10 taging in the W. A. taging		ひとり親家庭の多様なニーズに対応し、
	ひとり親家庭等総合相談	12.3	様々なサービスの有効活用を促進するた
	支援事業費		め、民間団体や関係機関の緊密な連携の
(C)			もと、包括的な相談支援体制を整備
保健福祉部	児童養護施設等整備費補	48.5	児童養護施設等の小規模化、地域分散化

部局名	事業名	予算額	事業内容
	助		等の施設整備の実施に要する経費を補助
			(補助率:定額、補助対象:社会福祉法
			人)
	   ヤングケアラー支援体制		ヤングケアラーの早期発見と必要な支援
保健福祉部	強化事業費	8.2	につなげるため、福祉・介護・医療・教
	2000年末貝		育等が連携した包括的な支援体制を整備
			障がい者の工賃水準の向上とあわせ、社
	   障がい者共生地域活性化		会経済活動の担い手としての活躍を促進
保健福祉部	支援事業費	15.6	するため、障がい者が働く福祉的就労の
	<b>火</b> 坂尹耒貝		場と一般企業や農林水産事業者等の一層
			の連携を支援
			ものづくり産業を支える高度人材を確保
			するため、進学希望の高校生や県内外の
商工労働観光部	ものづくり高度人材の県	83	大学生の県内企業への理解を促進するほ
向上刀倒铌儿中	内就職•確保促進事業費	8.3	か、県内ものづくり企業と求職者のマッ
			チング機会を創出することにより、県内
			就職及びU・Iターンを促進
	未来のものづくり人材育 成・地元定着促進事業費	25.6	地域ものづくりネットワーク等を中心と
			した各段階に応じた人材育成を推進する
			とともに、新たに女子中高生等を対象に
商工労働観光部			ものづくり企業で活躍する女性社員等と
同工力則既儿叫			の意見交換を実施するなど、ジェンダー
			バイアスの解消を図りながら、ものづく
			り産業への進路選択や就職につなげる取
			組を推進
			令和7年4月に開所予定の半導体関連人
	半導体関連人材育成推進 事業費	16.2	材育成施設を活用し、半導体関連企業や
商工労働観光部			参入を希望する地場企業の従業員のほ
同工力則既儿叫			か、大学生や高専生、小中高生など幅広
			い世代を対象とした人材育成・確保の取
			組を推進
			将来の本県産業を担う人材の確保・定着
<b>帝</b> 丁兴康知业却	いわて産業人材奨学金返	90.0	を図るため、奨学金の返還を支援する「い
商工労働観光部	還支援基金出捐金	90,0	わて産業人材奨学金返還支援基金」へ出
			捐
		35.6	本県への定住・交流人口の拡大を促進す
<b>英工兴趣组业</b> 如	いわて移住・定住促進事		るため、相談窓口の運営やイベントの開
商工労働観光部	業費		催等による市町村等と連携した全県的な
			移住推進の取組を実施(補助率:定額、

部局名	事業名	予算額	事業内容
			補助対象:NPO等)
			地方移住への関心の高まりを本県への
帝工兴病短业郊	いわてターン促進事業費	26	U・ I ターンにつなげるため、県内にお
商工労働観光部	いりてダーブ促進争業質	3.6	いて帰省者や岩手ファンに向けたプロモ
			ーションを実施
			U・Iターンを促進するため、移住支援
			金の支給等の取組を実施するにあたり、
			新卒学生に対する支援や子育て世帯及び
商工労働観光部	いわて暮らし応援事業費	210.8	若者・女性に対する支給額加算を実施す
			るとともに、首都圏等からの移住者の起
			業を支援(補助率:3/4・定額等、補助
			対象:市町村・移住者等)
			若者等の就職活動や職場定着等を支援す
商工労働観光部	ジョブカフェいわて管理	79.8	るため、各種支援サービスをワンストッ
向上力則锐儿叫	運営費	19.0	プで提供する「ジョブカフェいわて」を
			運営
			U・Iターン就職者の増加を図るため、
商工労働観光部	県外人材等U・Iターン	10.3	県外若手人材等に対し、本県で生活する
向上力則锐儿中	推進事業費	10.3	メリットをPRするとともに、求人情報
			の提供や職業紹介等を実施
			県内各地域に就業支援員等を配置し、地
商工労働観光部	就業支援推進事業費	83.3	域内外の関係機関と連携しながら、高校
向上力財既几即	<u>机未又及性</u> 定学未具	83.3	生の県内就職の促進、学校におけるキャ
			リア教育の取組等を実施
			若者や女性等の県内就業やU・Iターン
	いわてで働こう推進協議		の促進を図るため、「いわてで働こう推
商工労働観光部	会管理運営費	0.4	進協議会」を核として、オール岩手で人
	乙百姓是白貝		材の確保や定着、ジェンダーギャップ解
			消の取組を推進
			県内就業の促進及びU・Iターンによる
			県内企業の人材確保を推進するため、県
			内企業と求職者やU・Iターン希望者と
商工労働観光部			のマッチング支援、県内企業によるイン
	いわて就業促進事業費	101.4	ターンシップの実施に対する支援等を実
			施するほか、新たに外国人インターンシ
			ップの受入費用を補助する市町村を支援
			(補助率:定額、補助対象:県内中小企
			業・市町村)
商工労働観光部	ミドル世代等就職支援事	6.8	就職氷河期世代の就職や正社員化等の支

部局名	事業名	予算額	事業内容
	業費		援を強化するため、県内企業の職場見学
			動画によるマッチング支援や e-ラーニ
			ング等による支援のほか、新たに県内企
			業との個別マッチングを実施
	いわてとつながろう働く		本県への将来的な地元定着やU・Iター
商工労働観光部	魅力発信事業費	14.8	ン就職を促進するため、高校生・大学生
	極力光后爭未其		に向けて岩手で働く魅力・価値を発信
			県内企業における働き方改革の促進や生
			産性向上、ジェンダーギャップの解消等
	いわて働き方改革加速化		を推進するため、労働環境の整備と処遇
商工労働観光部	推進事業費	9.7	改善に向けた取組を支援するとともに、
	推進爭未貝		若者や女性などに魅力ある職場環境づく
			りに向けて、新たに企業における従業員
			エンゲージメントを高める取組を支援
			ジェンダーギャップ解消の取組を促進
			し、若者や女性などに魅力ある雇用・労
			働環境の整備の促進を図るため、所定内
	魅力ある職場づくり推進 事業費	10.5	労働時間の短縮や子育てしやすい環境整
商工労働観光部			備に加え、新たに、リスキリング推進の
			取組に対する支援を強化(補助率:定額
			(新たに、3区分以上の取組を実施する
			事業所は補助上限額を引き上げ)、補助
			対象:中小企業等)
		25.0	過剰債務や資金繰りに課題を抱える県内
			中小企業者の事業継続を支援するととも
	中小企業事業再生・再チ		に、複数企業や団体等の連携による新事
商工労働観光部	ヤリンジ支援事業費補助		業展開等を通じ地域課題解決等を図る取
	ドレフク文版学来負情助		組を支援(補助率:定額、補助対象:岩
			手県信用保証協会、岩手県中小企業団体
			中央会)
			経営革新計画に基づいて生産性の向上を
			図り、適切かつ円滑な価格転嫁や賃上げ
商工労働観光部	中小企業者等賃上げ環境	100.0	のための環境整備に取り組む県内中小企
	整備支援事業費補助	100.0	業等に対して、設備投資・人材育成等に
			係る経費の一部を補助(補助率:定額、
			補助対象:県内中小企業者)
			「いわてスタートアップ推進プラットフ
商工労働観光部	起業・スタートアップ推進事業費	12.2	ォーム」による関係機関の連携を通じ、
			地域経済の新たな担い手となる起業家の
			成長を支援するとともに、新たに海外べ

部局名	事業名	予算額	事業内容
			ンチャーキャピタルとの連携により県内
			スタートアップ企業の海外展開を支援
	## <b></b>		若者(39歳以下)又は女性の新規創業
商工労働観光部	若者・女性創業支援資金	591.6	者に対して、開業に必要な資金を貸付(新
	貸付金		規融資枠を拡大)
			中小企業者が若者・女性創業支援資金の
	若者•女性創業支援資金	000	貸付を受けた場合の利子の一部を補助
商工労働観光部	利子補給補助	22.9	(補助率:定額、補助対象:若者•女性
			創業支援資金の貸付を受けた事業者)
			中小企業者が若者・女性創業支援資金の
	若者•女性創業支援資金		貸付を受けた場合の信用保証料の事業者
商工労働観光部	保証料補給補助	26.0	   負担分の一部を補助(補助率:定額、補
			助対象:岩手県信用保証協会)
			県内企業の円滑な事業承継を推進するた
			め、事業承継の取組や経営革新、経営力
商工労働観光部	事業承継推進事業費	12.4	向上や第三者承継等の取組を支援するほ
1-0-2-75 (3) (3) (3)			か、後継者を対象とした勉強会を開催(補
			助率:定額、補助対象:事業承継者等)
	いわて事業承継促進資金	12.4	中小事業者が、岩手県事業承継・引継ぎ
			支援センターの確認を受けて、いわて事
商工労働観光部			業承継促進資金の貸付を受けた場合の信
1-0-2-75 (3) (3) (3)	保証料補給補助		用保証料の一部を補助(補助率:定額、
			補助対象:岩手県信用保証協会)
			自動車関連産業の集積に向けて、県内企
		産業創出推進 21.7	業の取引拡大、サプライチェーンの構築、
商工労働観光部	自動車関連産業創出推進		研究開発促進、人材育成等の取組を推進
	事業費		(補助率:10/10 等、補助対象:(公
			財)いわて産業振興センター等)
			半導体関連産業の集積に向けて、地場企
	   半導体関連産業創出推進		業の取引拡大の取組を推進(補助率:定
商工労働観光部	事業費	4.4	額、補助対象:(公財)いわて産業振興
	3		センター)
			医療機器等関連産業の創出に向けて、コ
商工労働観光部			ーディネーターによる総合的支援、県内
	医療機器関連産業創出推	7.1	企業の新規参入及び取引拡大支援、医工
	進事業費	7.1	連携を推進(補助率:10/10、補助対象:
			(公財)いわて産業振興センター)
	アパレル・漆等いわて価		学生と事業者の交流等を通じ、若者・女
商工労働観光部	信創造産業支援事業費	6.5	性が活躍できる産業としての魅力の発信
	<b>旭剧</b>		14.7 心理 くじ 0注末ししてり 16.70分代日

部局名	事業名	予算額	事業内容
			を行い、人材の確保、育成を図る取組に
			ついて、アパレルの他、漆産業等にも対
			象を拡大
			ECサイトを活用した県産品等のWEB
			百貨店の設置・販売の展開を通じて、県
	今こそ買うなら岩手のも		内外の新たな購買層の開拓、当該百貨店
商工労働観光部	のEC交易展開事業費	11.4	を通じた交流人口・岩手ファンの拡大を
	のこし父勿段用争未負		推進するとともに、前年度事業により新
			規参入した事業者の自走化を継続して支
			援するため、新たに個別相談会等を実施
			本県への教育旅行の誘致拡大と三陸地域
	いんておなたにきなりか		への周遊を促進するため、貸切バスを使
商工労働観光部	いわて教育旅行誘致促進	9.9	用した教育旅行を催行する旅行業者の催
	事業費補助		行に要する経費の一部を補助(補助率:
			定額、補助対象:旅行業者)
			将来の2拠点活動先や移住先として岩手
安工兴质铝以如	いわての観光業魅力向上	4.0	が選ばれるよう、県内の観光事業者等と
商工労働観光部	事業費	4.2	県外の学生等との継続的な交流推進によ
			る関係人口創出の態勢を整備
	いわての魅力まるごと発	13.3	三陸地域の周遊・滞在型観光の促進によ
· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·			る交流人口の拡大を図るため、民間企業
商工労働観光部	信強化事業費		と連携した三陸観光振興プロモーション
			を実施
		10.2	地域の観光事業者や行政、DMO等の多
<b>卒工</b> 労働短いが	みちのく潮風トレイル受		様な関係者と連携し、地域一体となった
商工労働観光部	入態勢強化事業費		みちのく潮風トレイルの受入態勢強化を
			実施
			みちのく潮風トレイルを活用したエージ
	##田が註わたくなる声		ェント招請を新たに実施し、海外著名メ
<b>卒工</b> 労働短いが	世界が訪れたくなる東	161	ディア等掲載の効果を全県に波及させる
商工労働観光部	北・岩手広域周遊促進プ	16.1	ため、東北各県等と関係機関が一体とな
	ロモーション事業費		って外国人観光客誘客プロモーションを
			展開
			外国人観光客の県内周遊の促進による交
商工労働観光部			流人口の拡大を図るため、新たに海外個
	インバウンドぐるっと県 内周遊促進事業費	15.3	人旅行向けのオンライン旅行代理店での
			販売支援や外国人観光客への対応セミナ
			ーを開催するとともに、海外旅行会社等
			と連携したいわて花巻空港を起点とする

部局名	事業名	予算額	事業内容
			県内周遊プロモーションを展開するほ
			か、県北・沿岸地域を含む旅行商品の造
			成等を支援(補助率:定額、補助対象:
			海外旅行会社等)
	いわて林業アカデミー運		新たな林業就業者を確保・育成するため、
農林水産部	学事業費	55.6	林業に関する知識や技術を体系的に習得
	<b>占</b> 尹未貝		できる「いわて林業アカデミー」を運営
			新たな漁業就業者の確保や地域をリード
農林水産部	いわて水産アカデミー運	3.4	する漁業者の育成を図るため、生産技術
辰怀小庄叫	営支援事業費	3.4	や経営手法を習得できる「いわて水産ア
			カデミー」の運営を支援
			地域農業の中核となる経営体の雇用を確
	多様な農業人材確保推進		保するため、短期雇用人材の確保に向け
農林水産部	タ は な	6.4	た労働カマッチングアプリの活用支援
	尹未見		や、外国人材の受入れに向けた就労環境
			整備等に関する研修会を開催
	岩手県緑の担い手確保・ 育成事業費		地域の森林経営管理の主体となる「意欲
		7.4	と能力のある林業経営体」を育成するた
農林水産部			め、専門家による技術指導のほか、新た
			に林業経営体の体質強化に向けた体系的
			な人材育成研修等を実施
	森林・林業・木材産業グ		林業従事者の安全意識の向上や安全対策
	リーン成長総合対策事業		の強化を図るため、林業関係団体が行う
農林水産部	費(林業労働力対策事業	2.3	巡回指導や、多様な担い手が行う安全研
	費(州業力側刀刈束事業費)		修会等を支援(補助率:定額、補助対象:
			市町村等)
			新規就農者の確保・定着を図るため、就
			農前の研修や就農直後の経営確立のため
農林水産部	いわてニューファーマー	445 1	の資金を交付するほか、経営発展に必要
長州八生即	支援事業費	440.1	な機械・施設等の導入を支援(補助率:
			定額、補助対象:就農希望者、認定新規
			就農者等)
			新規就農者を確保・育成するため、市町
			村、農業団体等と連携し、就農相談窓口
農林水産部	新規就農総合対策事業費	12.1	の設置、就農促進活動、新規就農者等を
			対象とした経営発展段階に応じた農業研
			修等を実施するほか、新たに中学生を対
			象とした農業理解促進のための出前授業
			等を実施

部局名	事業名	予算額	事業内容
農林水産部	いわてで就農応援事業費	0.7	新規就農者を確保するため、県外での就 農相談活動を実施
農林水産部	いわて移住・雇用就農促 進事業費	3.0	農業の新たな担い手の確保・育成を図る ため、本県への雇用就農希望者に対し、 移住・定住を通じた農業法人等への雇用 就農を支援
農林水産部	農業教育機能強化推進事 業費	1.3	本県農業を取り巻く環境変化等を踏まえ た県立農業大学校の施設整備に向け、農 業大学校の果たす役割等を示す基本構想 や整備基本計画を検討するための懇談会 を開催
農林水産部	農林水産就業支援事業費	6.1	県外からの新規就業者確保や県産農林水産物の販路拡大を図るため、メタバースを活用した就業相談会の対象を農業に加え、林業や漁業に拡大するとともに、新たにリモート就農体験ツアーを開催するほか、県外飲食店等を対象にメタバースを活用した商談会を開催
農林水産部	緑の青年就業準備給付金	21.3	新たな林業就業者を確保・育成するため、「いわて林業アカデミー」の研修生に対し、就業準備給付金を交付(対象者:いわて林業アカデミー研修生、対象者数見込:15名)
農林水産部	幸せ創る女性農林漁業者育成事業費	9.0	本県農林水産業をけん引する女性農林漁業者を育成するため、女性が働きやすい環境整備や女性グループの経営力・自主企画力向上に向けた取組、「食の匠」による地域食文化の伝承活動などを支援するほか、新たに若者との協働等による女性農林漁業者の活躍に関する情報発信等を実施
農林水産部	飼料生産基盤DX導入実 証事業費	5.1	自給飼料の生産・利用の拡大を図るため、 AIによる放牧監視や、ロボットトラク タによる飼料生産作業など、省人化に向 けた技術実証を実施
農林水産部	新たな水産資源利活用モデル開発事業費	3.9	増加している水産資源の有効利用等を図るため、ALPS処理水の風評被害を受けている水産物の販路・物流モデルの構築等のほか、新たに生産分野と流通・加

部局名	事業名	予算額	事業内容
			工分野の連携体制を強化
農林水産部	畜産物輸出コンソーシア ム推進対策事業費補助	98.1	畜産物(牛肉・鶏肉・乳製品)の輸出拡大を図るため、コンソーシアムが実施する商談・プロモーション、輸出先国の基準に対応するための取組等を支援(補助率:定額、補助対象:協議会等)
農林水産部	中山間地農業農村活性化推進対策事業費	72.0	中山間地域等において、地域コミュニティを確立するための取組や農村RMOの形成に向けた取組を支援するほか、新たに農業の生産性向上を図るため、施設園芸高収益作物導入に向けたセミナー開催等を実施(補助率:定額、補助対象:中山間地域の協議会等)
農林水産部	こころ高まる農山漁村感動体験創出事業費	1.7	都市と農山漁村の交流人口拡大を図るため、多様な旅行者ニーズに対応できる人材の確保・育成や農山漁村への体験型教育旅行等の誘致活動等を実施
農林水産部	農山漁村体験受入体制強 化対策事業費	3.2	教育旅行やインバウンド等の多様なニーズに対応できる受入体制を強化するため、各地域における協議会での受入体制強化プランの策定支援や、モデル地区における広域連携計画策定等を実施
農林水産部	海業推進モデル事業費	10.2	漁村の活性化や交流人口の拡大を図るため、海や漁村の地域資源を活用した海業の理解醸成等に向けたシンポジウムの開催や海業振興計画に基づくビジネスモデルづくりを実施
県土整備部	建設業総合対策事業費	13.9	建設企業が地域から期待される役割を将来にわたって果たしていけるよう、経営力強化や担い手の確保・育成、建設業のイメージアップ等の取組に要する経費への補助等を実施(補助率:1/2・定額、補助対象:(一社)岩手県建設業協会、建設企業)
県土整備部	若者・移住者空き家住ま い支援事業費補助	3.9	若者世代及び県外からの移住希望者を対象に、市町村の「空き家バンク」に登録された空き家の取得・改修費用等に補助する経費に対する上乗せ補助を実施(補助率:定額、補助対象:市町村)

部局名	事業名	予算額	事業内容
県土整備部	若者·地域応援住宅支援 事業費	3.1	若者の県内定着の支援とともに、地域コミュニティ活動の活性化を図るため、通信環境を整備した県営住宅を低廉な家賃で若者等に提供
県土整備部	いわてお試し居住体験事 業費	34.7	本県への移住・定住の促進を図るため、 県外からの移住希望者や新たに農林水産 業等の担い手を目指す者に対して家電等 を整備した県営住宅を低廉な家賃で提供
県土整備部	クルーズ船誘致プロモー ション事業費	8.2	クルーズ船のより一層の寄港拡大を図る ため、観光資源など「岩手の魅力」を知っていただくモニターツアーを新たに実 施するなどし、国内外の船社等を対象と したプロモーションを強化
教育委員会	いわての学び希望基金奨 学金給付事業費	137.9	東日本大震災津波で親を失った生徒等 が、経済的な理由により就学を断念する ことのないよう、奨学金を給付(対象者: 生徒等、対象者数見込:137名)
教育委員会	いわての学び希望基金教 科書購入費等給付事業費	58,5	東日本大震災津波で被災し、生活の基盤 を失った生徒に対し、学校生活に必要な 経費(高等学校入学に要する経費、教科 書相当額、修学旅行費)を給付(対象者: 県内公立高等学校等生徒等、対象者数見 込:480名)
教育委員会	いわての学び希望基金大 学等進学支援一時金給付 事業費	68.4	東日本大震災津波で被災した高校生等が 経済的な理由により大学等への進学を断 念することのないよう、進学に伴い必要 となる費用の一部を給付(対象者:県内 公立高等学校等卒業生、対象者数見込: 120名)
教育委員会	被災児童生徒就学援助事業費補助	54.0	東日本大震災津波で被災したことに起因する経済的な理由により就学困難となった児童生徒に対し、市町村が実施する就学援助に要する経費を補助(補助率:定額、補助対象:市町村)
教育委員会	高校奨学事業費補助(震 災分)	13.5	東日本大震災津波で被災したことに起因する経済的な理由により就学困難となった高校生等に対し、(公財)岩手育英奨学会が実施する奨学金の貸与等に要する経費を補助(補助率:定額、補助対象:(公

部局名	事業名	予算額	事業内容
			財)岩手育英奨学会)
			東日本大震災津波で被災した生徒の文化
	いわての学び希望基金被		活動の大会等への参加に要する経費を補
教育委員会	災地生徒文化活動支援費	3.4	助(補助率:定額、補助対象:岩手県中
	補助		学校文化連盟、岩手県高等学校文化連盟、
			(一社)岩手県芸術文化協会)
			東日本大震災津波により被災した生徒の
	いわての学び希望基金被		運動部活動の県大会及び東北大会等への
教育委員会	災地生徒運動部活動支援	25.4	参加に要する経費を補助(補助率:定額、
	費補助		補助対象:岩手県高等学校体育連盟、岩
			手県中学校体育連盟)
			経済的な理由により就学困難となった高
			校生等に対し、(公財)岩手育英奨学会
教育委員会	高校奨学事業費補助(通	13.0	が実施する奨学金の貸与等に要する経費
	常分)		を補助(補助率:定額、補助対象:(公
			財)岩手育英奨学会)
	高校奨学事業費補助(大学等進学支援)		経済的な理由により進学を断念しないよ
			う、大学等進学を希望する高校生等に対
		6.2	し、(公財)岩手育英奨学会が実施する
教育委員会			奨学金の貸与等に要する経費を補助(補
	3 3,23 2,22		助率:定額、補助対象:(公財)岩手育
			英奨学会)
			公立高等学校に通う生徒を持つ家庭の教
	公立高等学校等就学支援		育費負担を軽減するため、国から交付さ
教育委員会	金交付事業費	2,147.2	   れる高等学校等就学支援金を授業料に充
			当
			低所得世帯における公立高等学校等の授
			業料以外の教育費負担を軽減するため、
教育委員会	奨学のための給付金支給	305.8	給付金を支給(対象者:一定の所得未満
	事業費		の世帯の公立高等学校生徒等、対象者数
			見込:2,634 名)
			高等学校等を中途退学した後に再び公立
教育委員会	学び直しへの支援事業費	1.0	高等学校で学び直す者への支援のため、
			国からの補助金を授業料に充当
教育委員会			子育てや家庭教育に悩みや不安を抱える
	家庭教育子育て支援推進 事業費	2.8	親を支援するため、生涯学習推進センタ
			一内に電話相談・メール相談窓口を設置
			本県独自の運動である教育振興運動及び
教育委員会	教育振興運動推進費	1.9	地域学校協働活動の着実な推進を図るた
L	1		ころう ス間間に到り日人の正定で因るに

部局名	事業名	予算額	事業内容
			め、地域の教育課題に対する県民の意識 の向上と参加を促進するための取組を実
			施 の同工と参加を促進するための取組を実
			地域の人材を活用した放課後の安全・安
	学校・家庭・地域の連携		心な居場所づくりや家庭教育の支援な
教育委員会	協力推進事業費	131.6	ど、学校・家庭・地域が連携した取組に
	13375 E E F X X		要する経費を補助(補助率:2/3、補助
			対象:市町村)
	1) to		幼児教育の質の向上を図るため、いわて
教育委員会	いわて幼児教育センター	12.5	幼児教育センターの運営や市町村の幼児
	運営費		教育アドバイザーの養成、訪問支援等を
			実施   高校魅力化に取り組む民間団体と協働
	いわて高校魅力化推進事		同校Mがたに取り組む民間団体と励動 し、市町村の地域連携コーディネーター
教育委員会	業費(協働体制推進事業	7.3	の配置促進や活動支援など、県立高校・
XHQQZ	表質(励働体制推進争未費)	7.0	関係機関等による「高校魅力化」の取組
			を推進
			高校と地元自治体や企業・大学等が協働
*******	いわて高校魅力化推進事 業費(探究共創事業費)	13.8	し、地域や地域産業の持つ魅力や課題等
教育委員会			に触れながら探究的に学ぶ機会を共創す
			る魅力ある学校づくりへの取組を推進
			不登校児童生徒の学びの場や居場所を確
			保するため、県の教育支援センター「ふ
	校内教育支援センター等	20.3	れあいルーム」分室に自立支援相談員を
教育委員会	体制整備事業費		配置するとともに、新たに市町村におけ
	THUSEWOFNA		る校内教育支援センターの支援員の配置
			に要する経費を補助(補助率:2/3、補
			助対象:市町村)
	**************************************		県外在住者の将来的な移住や二地域居住
盛岡広域振興局	盛岡広域滞在型関係人口	2.6	等につなげるため、来訪者の希望に沿っ
	創出事業費		た滞在型就業体験等をコーディネート し、圏域での関係人口を創出
盛岡広域振興局	みらいもりおか人材確保		め、多様な産業のデジタル化・DXの推
	からいもりのか人材確保 推進事業費	1.5	進を担う人材を確保するための取組を実
			施するほか、若年者の県内就業を促進
			県南地域における定住人口の拡大を図る
県南広域振興局	県南地域移住定住•定着 促進事業費	2.6	ため、管内市町と連携し地域の強みを生
			かした移住セミナーや移住者等を対象と

部局名	事業名	予算額	事業内容
			した交流会を開催するほか、高校生への
			地元企業の理解促進の取組を実施
			関係人口の創出と継続的なつながりを強
	問係 L ロー つちがり分ル		化するため、仙台圏の大学生等を対象と
県南広域振興局	関係人口・つながり強化 事業費	2.0	したワークショップや交流会を開催する
	尹未貝		ほか、誘致企業と連携したワーケーショ
			ンの促進に向けた取組を実施
			沿岸圏域の移住定住人口等の増加を図る
	いわて三陸地域連携移住		ため、市町村と連携し、沿岸圏域の仕事・
沿岸広域振興局		3.0	就労に関する情報発信の充実に新たに取
	定住等促進事業費		り組むほか、移住希望者等への支援態勢
			の強化に向けた取組を実施
	いわて三陸交流人口・関	1.4	沿岸圏域の交流人口・関係人口の拡大を
沿岸広域振興局			図るため、みちのく潮風トレイル等の地
10年以以依架向	係人口拡大推進事業費		域資源を活用した誘客拡大に向けた取組
			を実施
			管内市町村と連携した移住定住施策、若
			者の地元定着支援及びキャリア教育を推
県北広域振興局	北いわて仕事・くらしサ	5.2	進するとともに、新たに経営層向けのセ
宗礼囚以派架问	ポート事業費	5.2	ミナーや進学希望の高校生向けの企業訪
			問ツアー等を実施し、高等教育人材の将
			来的な地元就職を推進
			地域資源を活用したテーマ性のある広域
県北広域振興局	ルハわて広ばは推知ツザ		周遊ルートの構築を図るとともに、新た
	北いわて広域連携観光推進事業費	8.2	に八戸圏域をターゲットとしたプロモー
			ションや歴史・文化を活用した情報発信
			を強化し誘客を促進

<sup>※</sup> 事業の中には、関連する複数の事業をまとめて掲載しているものがある。

<sup>※</sup> 復興推進及び地域振興関係事業についても、重点事項の推進と軌を一にする事業は掲載している。

# ② GXの推進関連事業

部局名	事業名	予算額	事業内容
政策企画部	管理運営費(副知事公用車更新)	14.9	副知事公用車(2台)について、現行車 両を導入してから相当期間が経過してい るため更新
ふるさと振興部	海洋エネルギー関連産業 創出推進事業費	4.4	海洋再生可能エネルギー発電の事業化に 向けて、ビジョンの策定や各地域の状況 に応じた官民が連携した推進体制の構築 等を実施
ふるさと振興部	北いわてバイオマス資源 活用推進事業費	3.3	バイオマス資源を活用した地域経済循環を実現するビジネスモデルを構築するため、産学官連携の勉強会及び個別コーディネートを実施
ふるさと振興部	いわて戦略的DX・GX 等研究開発推進事業費	39.3	DXやGXに関する将来有望な研究シーズの育成や事業化に結び付く研究開発、 知的財産の実用化に向けた研究開発の支援を実施
環境生活部	脱炭素化推進事業費	290.4	脱炭素化に向けた県民・事業者・市町村 等の各主体における取組の促進や、事業 者への省エネ設備導入補助(補助率:定 額、補助対象:県内の事業者)等を行う ほか、県有施設への太陽光発電設備やL ED照明の導入などを推進
環境生活部	地球温暖化防止活動推進 センター事業費	7.5	県民・事業者・行政等の脱炭素化に向け た取組を促進するため、省エネキャンペ ーン等による普及啓発を実施
環境生活部	EV等普及促進事業費	80.7	運輸部門の脱炭素化の取組を促進するため、タクシー・バスのEV、PHV等の導入や充電インフラ整備に要する経費を補助(補助率:定額、補助対象:県内の事業者)
環境生活部	再生可能エネルギー導入 促進事業費	137.9	エネルギーの地産地消に向け、市町村の 実行計画策定等に対する支援のほか、事 業者の自家消費型の太陽光発電設備の導 入に要する経費を補助(補助率:定額、 補助対象:市町村、県内の事業者)
環境生活部	再生可能エネルギー利用 発電設備導入促進資金貸	843.4	省エネルギー設備や再生可能エネルギー 設備の導入促進のため、金融機関と連携

部局名	事業名	予算額	事業内容
	付金		し、設備導入資金等への低利融資を実施
			水素利活用に関する県民や事業者等への
環境生活部	水素利活用推進事業費	7.4	理解促進を図るとともに、再生可能エネ
块块土冶部	小系列泊用推進争耒貸	7.4	ルギーを活用した水素の利活用に向けた
			取組等を実施
			県北地域の特性を生かした本県農業の持
			続的な発展を図るため、県北農業研究所
農林水産部	北いわてグリーン農業人	2.8	を拠点に、環境負荷を低減する農業の実
長州小庄司	材育成事業費	2.0	践者を育成する「いわてグリーン農業ア
			カデミー」の運営や、収益性の高い果樹
			生産を支援する研究を実施
	高温登熟耐性水稲品種開		気候変動に対応した高温登熟耐性を持つ
農林水産部	発加速化プロジェクト事	3.0	米新品種の開発の加速化を図るため、沖
	業費		縄県と連携した栽培試験を実施
			気候変動に対応した高温登熟耐性を持つ
農林水産部	高温登熟耐性検定施設整	32.6	米新品種の開発の加速化を図るため、高
長州小庄司	備事業費	32,6	温登熟環境を高精度に再現できる栽培評
			価施設を整備
		9.5	土地利用型野菜の導入による収益性の高
			い水田農業の実現を図るため、水田での
農林水産部	高収益園芸作物DX・G		たまねぎやばれいしょ等の栽培における
辰怀小庄中	X導入実証事業費		スマート農業技術(DX)やバイオ炭を
			活用した環境負荷低減技術(GX)のモ
			デル実証等を実施
	森林・林業・木材産業グ		カーボンニュートラルを見据えた森林・
	リーン成長総合対策事業		林業・木材産業によるグリーン成長を実
農林水産部	す ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・	274.7	現するため、木材加工施設や高性能林業
	助)		機械等の整備を支援(補助率:定額、補
	1407		助対象:市町村)
	森林・林業・木材産業グ		カーボンニュートラルを見据えた森林・
	リーン成長総合対策事業		林業・木材産業によるグリーン成長を実
農林水産部	費(林業機械リース支援	7.2	現するため、リースによる高性能林業機
	事業費補助)		械等の導入を支援(補助率:定額、補助
	尹木只附奶/		対象: 市町村)
農林水産部	森林・林業・木材産業グ		木材搬出コストの低減や森林資源の持続
	森林・林業・木材産業クリーン成長総合対策事業費(間伐・路網・再造林関係)	456.0	的な利用を促進するため、森林組合等が
			実施する主伐から再造林の一貫作業等に
			要する経費を補助(補助率:定額、補助
			対象:森林組合等)

部局名	事業名	予算額	事業内容
農林水産部	養殖業振興事業費	4.1	養殖生産量の増大を図るため、アサリ種苗の量産技術の実証試験等を実施するほか、新たに高水温に適応したワカメやヨーロッパヒラガキの種苗生産技術の開発等を実施
農林水産部	地球温暖化適応品種開発プロジェクト事業費	16.9	地球温暖化等に対応した持続的な農業生産の実現を図るため、気候変動や環境保全に対応した水稲、果樹、花き等の品種開発や、低コストで導入可能な果樹の凍霜害対策の実証試験を実施
農林水産部	いわてブランド米品種開 発推進事業費	1.8	県産米の市場優位性を確立するため、市場ニーズに対応するとともに、本県の気象条件に適し、優れた特性を持つ、県オリジナル水稲新品種を開発
農林水産部	環境と共生する産地づく り確立事業費	126.7	農業の持続的発展と農業の有する多面的 機能の発揮を図るため、化学合成農薬や 化学肥料の低減など、環境保全に効果の 高い営農活動を支援
農林水産部	いわてみどりの食料シス テム戦略推進事業費	45.8	「みどりの食料システム戦略」に基づく 持続可能な農業を推進するため、栽培体 系のグリーン化や有機農業の導入、国際 水準GAPの取組等を支援するほか、新 たに水田除草省力化技術の実証を実施 (補助率:定額、補助対象:協議会等)
農林水産部	環境負荷軽減型自給飼料 生産拡大支援事業費	7.0	環境負荷の軽減に資する飼料生産を推進 するため、堆肥を有効活用した草地改良 の取組を実証
農林水産部	森林整備事業費補助	529.2	森林の有する多面的機能を持続的に発揮させるため、市町村等が実施する森林経営計画の認定森林等における再造林や間伐等に要する経費を補助(補助率:4/10等、補助対象:市町村等)
農林水産部	いわての森林づくり推進 事業費(花粉症対策等採 種園整備事業費)	5,5	スギ花粉の少ない森林への転換を促進するため、花粉の少ないスギ等の苗木の安 定供給に必要な採種園を整備
農林水産部	林道整備事業費	1,719.8	森林資源の適切な管理と林業生産性の向上による木材の安定供給を図るため、幹線となる林道の開設や改良等を推進
農林水産部	水産環境整備事業費	366.0	水産資源の増大、水産物の安定供給を図

部局名	事業名	予算額	事業内容
			るため、アワビやヤリイカなど水産動植
			物の生息場となる藻場等を造成
			住宅への県産木材の利用を促進するた
	いわて木づかい住宅普及		め、柱等の構造材への使用に加え、新た
農林水産部	促進事業費	31.0	に床等の内外装材へ使用した住宅新築や
	<b>促進争未</b> 貝		リフォームに要する経費を補助(補助
			額:定額、補助対象:施主)
			県産木材利用の普及を図るため、県内に
			本店がある事業者に加え、新たに県内に
	いわての土がちられて中		事業所等がある事業者を対象とした民間
農林水産部	いわての木があふれる空	15.2	商業施設等の木造化、木質化、木製品導
	間づくり事業費		入に要する経費を補助(補助率:定額、
			補助対象:県内に事業所等がある民間事
			業者)
			県産木材の販路拡大を図るため、全国規
			模の木材製品展示商談会への出展支援や
	いわての県産木材利用促 進事業費(需要創出・販 路拡大事業費)		県産木材の利用促進を働きかけるPRイ
農林水産部		5.2	ベント等を実施するほか、新たに広葉樹
			等の更なる販路拡大に向け、広葉樹材の
			木材ショールームへの出展や加工工場へ
			の技術指導等を実施
	いわての県産木材利用促	2.9	県産木材の新たな需要創出を図るため、
典##*ル 安却	進事業費(木造建築設計		県産木材活用住宅等のPR、木造建築設
農林水産部	技術者等育成·需要拡大 事業費)		計技術者等の養成、木造建築アドバイザ
			ーによる技術指導等を実施
			県民の森林づくりへの参加促進と森林保
	いわての森林づくり推進		全への理解醸成を図るため、県民による
<b>豊井ル安却</b>		000	森林環境保全活動等のほか、新たに森林
農林水産部	事業費(県民参加の森林	33.9	でのクマ等の出没抑制を図る緩衝帯の整
	づくり促進事業費)		備を支援(補助率:10/10等、補助対
			象:NPO法人等)
			藻場等が有する水産資源の保護・培養や
農林水産部	水産多面的機能発揮対策	0.4	水質浄化等の多面的機能の維持・発揮の
	事業費	3.4	ため、漁業者等が行う藻場等の保全活動
			を支援
	いわての本はベノの###		森林の有する公益的機能を持続的に発揮
<b>豊まれた</b> 辛立□	いわての森林づくり推進	600.2	させるため、公益上重要な森林において、
農林水産部	事業費(いわて環境の森		針葉樹と広葉樹の混交林化を進める強度
	整備事業費)		間伐や伐採跡地への植栽のほか、森林整

部局名	事業名	予算額	事業内容
			備に必要な作業道の開設や気象被害を受
			けた森林の整備等を支援(補助率:
			10/10 等、補助対象:林業事業体等)
	いわての森林づくり推進		森林環境の保全に対する理解醸成を図る
農林水産部	事業費(いわて森のゼミ	5.2	ため、児童生徒をはじめ、広く県民の方々
	ナール推進事業費)		を対象に森林環境の学習機会を提供
			木質バイオマスの利用を促進するため、
	大師バノオコフ熱雨利田		フォーラムの開催による普及啓発やコー
農林水産部	木質バイオマス熱電利用	1.9	ディネーターの派遣による技術指導のほ
	促進事業費		か、「熱電併給システム」の普及に向け
			た研修会等を実施
			航空機の安全な運航を確保するため、滑
			走路端安全区域の整備等を実施するとと
県土整備部	空港整備事業費	732.0	もに、いわて花巻空港の脱炭素化を推進
			するため、「脱炭素化推進計画」に基づ
			く取組を実施
	港湾施設改良事業費	271.0	港湾施設の脱炭素化を推進するため、「脱
県土整備部			炭素化推進計画」の取組を実施するとと
宗上登湘郡			もに、港湾施設の長寿命化のため、施設
			の改良等を実施
		11,0	良質な住宅ストックの形成等を図るた
	住宅ストックリノベーシ		め、県産材を使用した住宅の省エネ証明
県土整備部	住七ストックリノハーシ		の取得等に要する経費を補助するととも
	コノ争未貝		に、市町村における空き家の利活用を促
			進するためのワークショップ等を実施
			2050年カーボンニュートラルの実現に
県土整備部	いわてZEHプラス住宅	39.9	向け、ZEH+水準を満たす住宅の建設
宗工登岬部	等普及促進事業費	39.9	等に要する経費の補助等を実施(補助
			率:定額、補助対象:住宅の所有者等)
			生徒が安全で安心して学べる教育環境を
教育委員会	校舎大規模改造事業費	1,916.7	整備するため、高等学校の施設改修を実
			施
			交通の安全と円滑を確保するため、交通
警察本部	交通安全施設整備費	1,752.6	危険箇所への信号機等交通安全施設の整
			備、老朽施設の更新、交通管制機能の高
			度化及び信号灯器のLED化等を推進
* 事業の中には	即はする複数の声響をする		

<sup>※</sup> 事業の中には、関連する複数の事業をまとめて掲載しているものがある。

<sup>※</sup> 復興推進及び地域振興関係事業についても、重点事項の推進と軌を一にする事業は掲載している。

# ③ DXの推進関連事業

部局名	事業名	予算額	事業内容
25,-3	いわて県政広報事業費	J. 7+ UK	より効果的な広聴広報を展開するため、
政策企画部	(広聴広報デジタル強	2.0	SNS (LINE) を活用した情報発信や県民
30NII 20F	化)		へのアンケート等を実施
	107		水産加工業の人材確保のため、水産加工
			事業者が実施するDXの導入及び女性が
復興防災部	沿岸地域基幹産業人材確	27.9	働きやすい職場環境の整備に要する経費
127(1/37(0)	保支援事業費		の一部を補助する市町村を支援(補助
			率:定額、補助対象:市町村)
			災害対応力を強化するため、本県の災害
			対応力の向上に資するDXの調査研究を
復興防災部	復興防災DX推進事業費	0.7	実施するとともに、市町村職員向けの防
			災DXワークショップを開催
			市町村における被災者把握システムの実
	   避難所運営デジタル化実		装を進めるため、デジタル技術を活用し
復興防災部	訂事業費	4.5	た避難所受付の効率化や避難所外被災者
	ш 尹 木 只		の把握等に関する実証実験を実施
	救助事務費		災害時における被災者の自立・生活再建
		39.6	の早期実現を推進するため、県と市町村
復興防災部			で共同運用する「岩手県被災者台帳シス
			テム」の更新を実施
			将来の科学技術活用・イノベーション創
		4.5	  出の担い手確保のため、最先端の科学技
	科学技術普及啓発推進事		術に触れることで科学技術への興味・関
ふるさと振興部	業費		心を深めるための場として、科学技術を
			体験できる展示や講演等の普及啓発イベ
			ントを開催
			北いわての振興のため、産学官連携のコ
	11.1 \ \dagger_1 \ \dagger_2 \ \dagger_2 \ \dagger_1 \ \dagger_2 \ \dagger_2 \ \dagger_1 \ \dagger_2 \ \dagger_2 \ \dagger_2 \ \dagger_1 \ \dagger_2 \		ンソーシアムの枠組みを生かし、生成 AI
ふるさと振興部	北いわてプラチナシティ	6.4	などの先端技術を活用する人材の育成及
	推進事業費		び今後急増する廃校等の活用に向けた市
			町村支援を実施
			いわて花巻空港について、プロモーショ
			ン等により国内線の利用促進を図るほ
ふるさと振興部	いわて花巻空港利用促進	205.4	か、国際線の安定的な運航に向けた取組
	事業費		を推進するとともに、新たに空港からの
			二次交通拡充に向けた実証事業を実施
<u> </u>	1		<del> </del>

部局名	事業名	予算額	事業内容
ふるさと振興部	いわてデジタル化推進費	29.0	デジタル社会の実現に向け、産学官金が 連携したDXの取組の推進、デジタル人 材の確保・育成等を実施するとともに、 行政DXの推進に向け、データ利活用や オープンデータ化の取組を実施
ふるさと振興部	市町村行政デジタル化支援事業費	5.8	市町村における行政手続のオンライン化 の推進に向け、電子申請システムの共同 利用を促進し、住民サービスの向上を図 る取組の支援を実施
ふるさと振興部	生成型A   利活用基盤構築事業費	2,5	持続可能な行政サービスを提供するため、生成型 AI を活用した業務の変革を促進する環境構築を実施
ふるさと振興部	携帯電話等エリア整備事 業費補助	9.5	携帯電話の利用可能地域の拡大を促進するため、市町村が実施する基地局整備に要する経費の補助を実施(補助率:1/2、補助対象:市町村)
ふるさと振興部	スマート物流等社会実装促進事業費	1.0	「買物困難者」の増加、物流の停滞が懸念されている「2024年問題」の対策として、共同配送管理システムやドローン等を活用したスマート物流の社会実装実現を目指す取組を実施
ふるさと振興部	いわて戦略的DX・GX 等研究開発推進事業費	39.3	DXやGXに関する将来有望な研究シーズの育成や事業化に結び付く研究開発、 知的財産の実用化に向けた研究開発の支援を実施
ふるさと振興部	庁内基幹業務システム整 備事業費	49.5	財務会計システム等の基幹業務システム について業務の効率化のためシステム調 達を実施
文化スポーツ部	文化芸術イベント等映像配信事業費	2.7	県内文化芸術の魅力を発信するため、デ ジタル技術を活用し、「岩手芸術祭」等 文化芸術関係イベントの映像配信等を実 施
文化スポーツ部	いわてメディア芸術資源 活用推進事業費	6.4	メディア芸術の振興を図るため、本県の 魅力を発信する動画コンテストの開催や メディア芸術の資源を活用した国際文化 交流の推進、コンテンツツーリズムに向 けた取組を実施
文化スポーツ部	ソフトパワーいわて戦略 推進事業費	10.2	マンガを活用して本県の魅力を発信する ため、これまで発行した「コミックいわ

部局名	事業名	予算額	事業内容
			て」の電子書籍化を進めるとともに、「い わてマンガ大賞」コンテストを実施
環境生活部	いわて女性デジタル人材 育成プロジェクト事業費	16.0	女性の多様で柔軟な働き方の推進及び所 得向上を図るため、デジタル分野で即戦 力として活躍できるスキル取得と就労を 支援
保健福祉部	小児科救急医療体制整備 事業費	128.1	小児救急医療体制を確保するため、連携支援システムで新たに遠隔で現場の医師等に助言できる仕組みを構築するほか、電話相談等の委託及び受入体制整備に対する補助を実施(補助率:10/10、補助対象:盛岡赤十字病院、盛岡医療センター)
保健福祉部	いわて医療情報ネットワ ーク運営費	52.0	医療サービスの質を確保するとともに、 医療資源の不足や地域偏在の是正を図る ため、いわて医療情報ネットワークの運 営し遠隔診断の支援等を実施
保健福祉部	医療DX推進事業費	1.3	県内医療機関や市町村等を対象にオンライン診療や医療DXの事例等を学ぶセミナーを開催
保健福祉部	介護生産性向上推進総合事業費	14.1	介護人材不足に対応し、介護サービスの 質の向上につなげていくため、地域の課 題や施策等について共有・意見交換する 会議を開催するとともに、業務改善・業 務効率化等の相談や支援等にワンストッ プで対応する「介護生産性向上総合相談 センター(仮称)」を設置
保健福祉部	介護テクノロジー導入等 支援事業費	310.9	介護職員の負担軽減や業務効率化を図 り、介護従事者が継続して就労できる環 境整備を行うため、介護ロボット等の導 入に係る経費のほか、新たに地域全体で 導入を推進する取組に係る経費を補助 (補助率:定額、補助対象:介護施設・ 事業所等)
保健福祉部	健幸づくりプロジェクト 推進費	16.0	医療等ビッグデータを分析・見える化し、 市町村等の健康施策の立案・実行を支援 するとともに、県民への効果的な情報発 信等を行い、健康寿命の延伸に向けた取 組を推進

部局名	事業名	予算額	事業内容
	一 パカル 井体 江田 し 井春		ものづくり産業の生産性・付加価値向上 のため、デジタル化を支える   T企業や
商工労働観光部	デジタル技術活用人材育 成事業費	2.1	デジタル化に取り組む中小企業等を対象
	以争未 <b>貝</b>		に、新たにデジタル技術の利活用に精通
			する人材を育成
			ものづくり産業の高度化を図るため、い
			わてものづくり産業デジタル化支援セン
	ものづくり産業デジタル		ター(仮)において、3次元デジタルに関
商工労働観光部	化推進事業費	45.2	する人材育成や企業の技術の高度化を支
	加速學术員		援するほか、新たに生産工程の自動化を
			支援するなど、県内企業のDXに向けた
			デジタル化を推進
			県内ものづくり企業の生産性・付加価値
	モビリティ産業高度化推		向上を目指すため、県内高等教育機関と
商工労働観光部	世上リティ座業局度化推進人材育成事業費	7.6	連携し、新たに将来のモビリティ産業(自
			動運転などのサービスや高度なものづく
			り等)を担う産業人材を育成
	A I 人材育成・社会実証 強化事業費	2.6	高度なAI人材の確保・育成に向けて、
			体系的・専門的な人材育成講座や起業促
商工労働観光部			進の取組を展開するとともに、AI技術
			の利活用に向けた社会実証を推進(補助
			率:定額、補助対象:県内高等教育機関)
	デジタルリスキリング推	8.5	DXの推進により企業の経営課題を解決
商工労働観光部			するため、労働者等向けにデジタルリス
	進事業費		キリングプログラムを実施し、デジタル
			人材等を育成
			県内中小企業のデジタルツール活用によ
			る生産性向上の取組を支援するため、企
			業の経営及びデジタル技術活用に精通す
商工労働観光部	中小企業デジタル化支援	5.4	る専門家を派遣し伴走支援を行うととも
	事業費	0,4	に、適切なデジタル化に向けた手法習得
			のための中小企業者向けワークショップ
			を開催(補助率:定額、補助対象:(公
			財)いわて産業振興センター)
		12.3	県内ものづくり企業による新産業創出を
商工労働観光部	新産業事業化促進事業費		促進するため、ヘルステック関連産業に
回上刀割铣几部	利/庄未争未TUI处选争来貸		係る製品化、事業化の取組を支援(補助
			率:定額、補助対象:県内事業者)

部局名	事業名	予算額	事業内容
商工労働観光部	情報関連産業競争力強化事業費	2.5	デジタル化を支える   T産業の成長を促進するため、県内外企業との取引拡大、産学官の連携強化、高度   T人材育成等の取組を一体的に推進(補助率:定額、補助対象:(公財)いわて産業振興センター等)
商工労働観光部	ものづくりA   活用人材育成事業費	10.7	社会経済環境の変化に対応したものづく り産業の生産性・付加価値向上の加速化 のため、これまでの基礎的なA I (判別) に加え、新たに高度なA I (物体検知) の導入支援に取り組み、企業のA I 活用 人材育成を産学官連携により推進
商工労働観光部	ものづくり企業価値向上 支援事業費	19.7	県内ものづくり企業の生産性・付加価値 向上によるサスティナビリティ推進に向 け、(地独) 岩手県工業技術センターを 活用し、新たにものづくり基盤技術の高 度化に向けた人材育成や共同研究を通じ て、モデル事例の創出を推進
商工労働観光部	高収益型企業創出支援事 業費	25.8	県内ものづくり企業における生産性・付加価値向上と技術力・開発力の更なる強化のため、新たにものづくり企業とIT企業との協業によるデジタル変革や県内ものづくり企業の経営力・経営基盤の強化を促進(補助率:定額、補助対象:(公財)いわて産業振興センター)
商工労働観光部	インバウンド消費拡大推 進事業費	6.3	訪日外国人等に対する伝統工芸品をはじめとする県産品等のプロモーションを通じた、インパウンドの消費拡大を図る取組を推進
商工労働観光部	今こそ買うなら岩手のも のEC交易展開事業費	11.4	ECサイトを活用した県産品等のWEB 百貨店の設置・販売の展開を通じて、県 内外の新たな購買層の開拓、当該百貨店 を通じた交流人口・岩手ファンの拡大を 推進するとともに、前年度事業により新 規参入した事業者の自走化を継続して支 援するため、新たに個別相談会等を実施
商工労働観光部	いわての新しい観光推進 体制整備事業費	25.5	地域が一体となり、観光で稼ぎ、潤う地域づくりを進めるため、データ分析やマーケティングを活用した観光コンテンツの造成や戦略的プロモーションを行う体

部局名	事業名	予算額	事業内容
			制を整備
農林水産部	岩手県緑の担い手確保・ 育成事業費	7.4	地域の森林経営管理の主体となる「意欲 と能力のある林業経営体」を育成するため、専門家による技術指導のほか、新た に林業経営体の体質強化に向けた体系的 な人材育成研修等を実施
農林水産部	いわて移住・雇用就農促 進事業費	3.0	農業の新たな担い手の確保・育成を図る ため、本県への雇用就農希望者に対し、 移住・定住を通じた農業法人等への雇用 就農を支援
農林水産部	農林水産就業支援事業費	6.1	県外からの新規就業者確保や県産農林水産物の販路拡大を図るため、メタバースを活用した就業相談会の対象を農業に加え、林業や漁業に拡大するとともに、新たにリモート就農体験ツアーを開催するほか、県外飲食店等を対象にメタバースを活用した商談会を開催
農林水産部	高収益園芸作物DX・G X導入実証事業費	9.5	土地利用型野菜の導入による収益性の高い水田農業の実現を図るため、水田でのたまねぎやばれいしょ等の栽培におけるスマート農業技術(DX)やバイオ炭を活用した環境負荷低減技術(GX)のモデル実証等を実施
農林水産部	飼料生産基盤DX導入実 証事業費	5.1	自給飼料の生産・利用の拡大を図るため、 AIによる放牧監視や、ロボットトラク タによる飼料生産作業など、省人化に向 けた技術実証を実施
農林水産部	データ駆動型農業推進事 業費	10.7	収益性の高い農業の実現と労働力不足の 克服を図るため、データ駆動型農業技術 の開発・実証や普及推進体制を強化
農林水産部	森林クラウドシステム整 備事業費	59.4	森林情報を関係者間で共有できる森林クラウドシステムの利活用を促進するため、関連データの整備や利用者を対象とした操作研修会等を実施
農林水産部	マーケットイン型サーモン養殖推進事業費	3.3	海面養殖サーモンの更なる生産拡大を図るため、高品質かつ高水温等気候変動に対応した新種苗の開発や、サケふ化場等の活用による種苗の効率的な生産体制の構築に向けた技術検証を実施

部局名	事業名	予算額	事業内容
農林水産部	いきいき農村基盤整備事 業費補助	100.0	いきいきとした岩手の農業・農村を創り 上げていくため、中山間地域等の耕作条 件が不利な小規模農地等を対象とした簡 易な基盤整備のほか、新たにスマート農 業の導入に向けた取組に要する経費を補 助(補助率:定額等、補助対象:市町村 等)
農林水産部	経営体育成基盤整備事業 費	3,381.5	地域の中心となる経営体の育成を図るため、ほ場の大区画化や排水改良などの生産基盤の整備と担い手への農地集積を一体的に推進
農林水産部	土地改良事業調査費	449.1	県営土地改良事業を推進するため、事業 計画策定や効果算定等の基礎資料作成を 実施
農林水産部	鳥獣被害防止総合対策事 業費(スマート捕獲等普 及加速化事業費補助)	12.0	野生鳥獣による農作物被害防止対策を強 化するため、ICT機器等を活用した被 害防止技術の実証に要する経費を補助 (補助率:定額、補助対象:協議会等)
農林水産部	松くい虫等防除事業費	168.8	松林及び広葉樹林を松くい虫及びナラ枯れ被害から守るため、松くい虫等防除監視員の設置や市町村が実施する駆除等の防除対策を支援するほか、新たに被害先端地において重点的に実施する被害木駆除に要する経費を補助(補助率:3/4、1/2 補助対象:市町村)
農林水産部	いわて農林水産物DX販 路開拓戦略推進事業費	13.4	DX等を活用した県産農林水産物の販路 開拓・拡大を進めるため、マーケット分析結果に基づく販路開拓・拡大戦略の実践や、ECサイトを積極的に活用できるデジタル人材の育成等を実施するとともに、県産農林水産物を活用したふるさと納税を促進
農林水産部	日本一の美味しいお米の 国づくり推進事業費	37.6	県産米の需要の拡大、ブランド確立を図るため、「金色の風」、「銀河のしずく」を核とした高品質・良食味な県産米の安定生産の推進や、販路の開拓、消費者の評価・認知度の向上等の取組を実施
県土整備部	建設DX推進事業費補助	11.8	建設企業の働き方改革や生産性の向上を 図るため、バックオフィスのDX推進や

部局名	事業名	予算額	事業内容
			ICT機器の導入等に要する経費を補助 (補助率:1/2・定額、補助対象:建設 企業等)
教育委員会	社会教育デジタル活用推 進事業費(震災分)	10.0	県立図書館における「いわての復興教育」 などのグループ学習の場の提供及び震 災・防災に関して県内外へ情報発信を行 うため、震災関連資料の収集及び資料の デジタル化を実施
教育委員会	社会教育デジタル活用推 進事業費(通常分)	6.1	県民が生涯を通じて学習を継続し、その 成果を社会に役立てることができるよ う、県立社会教育施設のICTを活用し た学習環境づくりを推進
教育委員会	公立幼稚園等   C T 環境整備事業費補助	1.5	市町村が行う市町村立幼稚園等における 園務を改善するためのICT環境整備に 要する経費を補助(補助率:1/2、補助 対象:市町村)
教育委員会	学校教育DX推進事業費	51.2	ICTを効果的に活用した情報活用能力の育成や、GIGAスクール運営支援センターの運営、統合型校務支援システムの運用等、全県的な学校教育のDXを推進
教育委員会	公立学校情報機器整備事 業費	992.3	GIGAスクール構想により整備された 義務教育段階の県立学校における児童生 徒1人1台端末の更新を実施するととも に、市町村に対し端末更新に要する経費 を補助(補助率:2/3、補助対象:市町 村)
教育委員会	公立学校入出力支援装置 整備事業費	2.6	障がいのある児童生徒が情報機器端末を 効果的に活用できるよう、障がいに応じ た入出力支援装置を県立学校に整備する とともに、市町村に対し市町村立学校へ の入出力支援装置の整備に要する経費を 補助(補助率:10/10、補助対象:市町 村)
教育委員会	遠隔教育による学びの機 会充実事業費	6.8	小規模校における生徒のニーズに応じた 質の高い学びの機会の充実を図るための 授業配信を行うとともに、不登校等多様 な背景を有する生徒に対する遠隔授業を 試行

部局名	事業名	予算額	事業内容
			小・中・高等学校の児童生徒の確かな学
			力を育成するため、諸調査結果に基づく
教育委員会	確かな学力育成加速化事	6.6	市町村及び各学校への指導・助言を行う
<b>教</b> 月安貝云	業費	0.0	とともに、デジタルの効果的な活用によ
			る生徒の数学力・英語力向上のための取
			組を実施
			本県の将来を支える人材を育成するた
教育委員会	いわて進学支援ネットワ	169	め、進学対策講座の開催や生徒の進路に
<b>教</b> 月女貝云	ーク事業費	10.9	応じた進学指導、学習機会の格差解消を
			図るための配信講座を実施
			文理の枠を超えた学びを通じて、高校生
			の理数分野への興味・関心をかん養する
教育委員会	探究・STEAM 教育推	13.1	とともに、理数系人材やデータを収集・
<b>教</b> 月女貝云	進事業費	13.1	分析・利活用できる人材の輩出を加速す
			るため、探究的な学習をSTEAMの視
			点から深める取組を推進
	高等学校DX加速化推進 事業費		デジタル・理数分野で活躍する人材を育
教育委員会		199.9	成するため、文理横断的な学びの強化に
教育委员公			必要となる高機能ICT機器の整備等を
			実施
			運動習慣、食習慣及び生活習慣形成を相
	60プラスプロジェクト		互に関連づけ、一体的に取り組むため、
教育委員会	推進事業費	2.1	新たに1人1台端末を活用したデジタル
			版チャレンジカードの導入・普及等の取
			組を実施
	ドローンの利活用による		変容する社会情勢に対応するため、先端
警察本部	警察活動の高度化推進事	2.2	技術(ドローン)の実装による現場警察活
	業費		動の高度化・効率化を推進
			IT産業やものづくり産業の振興のた
盛岡広域振興局	みらいもりおか人材確保	1.5	め、多様な産業のデジタル化・DXの推
鱼喝丛场派共同	推進事業費	1.0	進を担う人材を確保するための取組を実
			施するほか、若年者の県内就業を促進
			IT関連企業と商業・サービス業など多
盛岡広域振興局	みらいもりおかDX推進		様な産業とのマッチングによりIT関連
	事業費	2.7	企業の技術力向上や販路拡大等を促進
			し、多様な産業のデジタル化・DXを支
			援
	北上川流域産業DX推進	6.5	  県南地域の産業DXの推進に向け、もの
県南広域振興局	事業費		づくり企業のDX導入に係る伴走支援
	尹木貝		_ :

部局名	事業名	予算額	事業内容
			や、教育機関と連携した新たなカリキュ
			ラムによるDX人材育成、農業における
			対象品目を追加した分析データの効果的
			な活用の研修会等を実施

- ※ 事業の中には、関連する複数の事業をまとめて掲載しているものがある。
- ※ 復興推進及び地域振興関係事業についても、重点事項の推進と軌を一にする事業は掲載している。

# ④ 安全・安心な地域づくり関連事業

部局名	事業名	予算額	事業内容
			「災害ケースマネジメント」を推進する
	災害マネジメントサイク		ため、検討会議や研修会等を実施すると
復興防災部	ル推進事業費	1.5	ともに、「事前復興まちづくり」を促進
			するため、市町村向けの研修会等を実施
			災害対応力を強化するため、本県の災害
/= (E) 0± /// ±0		0.7	対応力の向上に資するDXの調査研究を
復興防災部	復興防災DX推進事業費	0.7	実施するとともに、市町村職員向けの防
			災DXワークショップを開催
			市町村における被災者把握システムの実
(有限の亡くくく) 立の	避難所運営デジタル化実	4.5	装を進めるため、デジタル技術を活用し
復興防災部	証事業費	4.5	た避難所受付の効率化や避難所外被災者
			の把握等に関する実証実験を実施
			災害時における被災者の自立・生活再建
復興防災部	救助事務費	39.6	の早期実現を推進するため、県と市町村
1友與则火山	<b>双</b> 助争務負	39.0	で共同運用する「岩手県被災者台帳シス
			テム」の更新を実施
	地震・津波対策緊急強化		本県最大クラスの津波被害想定を踏まえ
			た沿岸市町村が行う避難対策や自主防災
			組織の育成・活性化など、犠牲者ゼロを
復興防災部	事業費	22.9	目指す取組に要する経費のうち、国の交
	尹未貝		付金メニューにないソフト対策を対象に
			補助を実施(補助率:1/2・2/3、補助
			対象:市町村)
			市町村向け研修会等を実施するととも
復興防災部	個別避難計画作成支援事	1.9	に、新たに津波避難や医療的ケア児等の
及共的火品	業費	1.5	専門的な支援を要するケースの計画作成
			や避難訓練を実施
			自主防災組織の活性化を図るため、自主
			防災組織の中核人材を育成する各種研修
復興防災部	自主防災組織強化事業費	6.8	会を開催するとともに、防災人材を活用
			した自主防災組織等の活動を支援する取
			組を実施
		5,2	常時観測火山である岩手山、秋田駒ケ岳、
復興防災部	   火山防災対策費		栗駒山の火山活動を継続して観測調査を
	火山则火机束負		行うとともに、避難確保計画の作成を促
			進するため、説明会の開催やモデルとな

部局名	事業名	予算額	事業内容
			る計画の作成等を実施
復興防災部	消防力強化事業費	2.2	消防団の充実強化や団員確保のため、岩 手県消防協会が行う事業に要する経費を 補助(補助率:定額、補助対象:県消防 協会)
復興防災部	防災危機管理費	2.2	実効性のある防災体制を構築するため、 県・市町村における防災担当職員等の資 質向上を図る研修を実施
復興防災部	広域防災拠点設備等整備 費	8.5	大規模災害に備えた防災体制を構築する ため、広域防災拠点への食料等を備蓄
復興防災部	通信施設管理費	1,065.7	災害情報の効果的な収集及び伝達体制を確保するため、地域衛星通信ネットワークを運用するとともに、荒天時にも強い 次世代システムに更新
復興防災部	総合防災訓練費	4.8	県、市町村、防災関係機関及び地域住民 の相互の協力体制の確立と地域住民の防 災意識の高揚を図るため、総合防災訓練 を実施するとともに、国等と共同して弾 道ミサイルの飛来を想定した住民避難訓 練等を実施
復興防災部	犯罪のない安全・安心ま ちづくり推進事業費	0.7	県民の防犯意識の高揚と地域における防 犯活動を促進するため、普及啓発や自主 防犯団体の活動支援等を実施
復興防災部	性犯罪等被害者支援事業費	11.0	性犯罪・性暴力被害者の心身の負担軽減、被害の潜在化防止等を図るため、関係機関・団体で構成する「はまなすサポート」により、医療、相談、法的支援等の総合的な支援を実施
復興防災部	犯罪被害者等支援推進事 業費	2.9	犯罪被害者等支援条例を踏まえ、犯罪被害者等に対する支援のため、コーディネーターを設置し支援体制を強化するとともに、人材育成及び県民への啓発を実施
復興防災部	交通安全指導費	24.0	交通事故防止や交通安全意識の醸成を図るため、「正しい交通ルールを守る県民運動」を推進するほか、市町村交通指導員設置に要する経費を補助(補助率: 1/2、補助対象:市町村)

部局名	事業名	予算額	事業内容
		1 - 21	消費者トラブルの未然防止や早期解決に
			   向け、県及び市町村の消費相談窓口の機
	消費者行政活性化推進事		能強化を図るとともに、高齢者・若者の
環境生活部	業費	34.6	被害防止やエシカル消費などに対応した
			消費者教育を推進(補助率:定額・1/2、
			補助対象:市町村)
			食の安全と消費者の信頼を確保するた
	A = /= +T++ /= +   +   +   +		め、食品表示の監視やリスクコミュニケ
環境生活部	食の信頼確保向上対策事	4.3	ーション等を実施するほか、食に関する
	業費		危機管理体制の充実・強化に向けた研修
			会や訓練等を実施
			県内の食品関係事業者に対して、HAC
T四+卒 4- \ T ☆D	食品の自主衛生管理向上	0.0	CPの義務化に係る講習会や現場指導を
環境生活部	対策事業費	2.8	行うほか、営業届出制度や営業許可制度
			等に係る説明会等を実施
	食育県民運動促進事業費		食育に対する県民意識を醸成し、地域や
四班大江如		0.6	家庭での実践を促すため、普及啓発に取
環境生活部			り組むとともに、研修会等の開催により
			地域の推進体制整備を支援
	食のおもてなし県民大会 推進事業費	0.6	食品に対する信頼と魅力ある岩手の食を
環境生活部			提供する調理師の資質の向上等を図るた
			め、料理や食に関する講演会等を実施
	指定管理鳥獣対策事業費 (シカ・イノシシ捕獲対 策)	229.7	シカ及びイノシシによる自然環境や農作
			物等への被害防止を図るため、捕獲によ
環境生活部			る個体数管理やモニタリング、捕獲技術
			研修会を実施するとともに、全県での生
			息状況調査を実施
	指定管理鳥獣対策事業費		ツキノワグマによる人身被害を防止する
環境生活部	(ツキノワグマ総合対	56.1	ため、捕獲による個体数管理や全県での
	策)		生息数調査を実施
			ツキノワグマ、カモシカ及びイノシシの
環境生活部	保護管理計画推進事業費	7.8	各管理計画に関する検討協議会を開催す
			るほか、カモシカの生息状況調査を実施
環境生活部			ツキノワグマによる人身被害を防止する
	ツキノワグマ被害防止対 策事業費	7.3	ため、市街地出没訓練や啓発のほか、新
		1.5	たに知見を有する専門家人材との連携強
			化による取組を推進
理培什、红如	鳥獣捕獲個体処理効率化	E O	シカ等の効率的な捕獲個体処理を推進す
環境生活部	支援事業費	5.0	るため、市町村等が行う処理施設整備に
	1		

部局名	事業名	予算額	事業内容
			要する経費を補助(補助率:定額、補助 対象:市町村、一部事務組合及び広域連 合)
環境生活部	ニホンザル対策調査事業費	8.0	ニホンザルによる農作物被害等を防止するため、生息状況調査を実施するほか、 専門家会議を開催
環境生活部	いわて男女共同参画プラ ン推進事業費	26.0	男女共同参画社会の実現に向け、男女共同参画センターを拠点として各種講座の 開催や情報提供、相談事業、LGBT等 への理解促進の取組を実施
保健福祉部	救急安心センター事業運 営費	25.5	県民の安心を確保するとともに医療機関の負担軽減を図るために、医療機関の受診や救急車の要請に迷う場合に看護師等が相談に応じる専用ダイヤル(#7119)を設置
保健福祉部	災害時歯科保健医療提供 体制整備事業費補助	19.0	災害時に避難所等における歯科保健医療 活動の実施に必要な車両及び診療に必要 な器具・器材の整備に要する経費を補助 (補助率:10/10、補助対象:県歯科医 師会)
保健福祉部	災害派遣福祉チーム派遣 体制強化事業費	5.6	災害時に要配慮者の支援を行う「災害派 遣福祉チーム」の派遣体制を強化するた め、チーム員の養成及びスキルアップ研 修を行うほか、災害時の派遣調整等を行 うコーディネーターを配置
保健福祉部	地域介護・福祉空間整備 等施設整備事業費補助	296.6	高齢者施設の防災、減災対策を推進する ため、非常用自家発電等の整備等に要す る経費を補助(補助率:定額、補助対象: 介護事業所等)
保健福祉部	官民協働による困難を抱 えた若年女性等支援事業 費	10.3	予期せぬ妊娠等様々な困難を抱えた若年 女性等についてSNSなどの相談対応、 専門的な支援を要する場合の一時的な居 場所の提供等の支援を民間団体との協働 により実施
保健福祉部	肝炎総合対策推進事業費	83.2	肝疾患治療の効果的推進のため、患者に 対する医療費助成を行うほか、肝炎ウイ ルス感染者の早期発見・早期治療の取組 を実施

部局名	事業名	予算額	事業内容
	3 7.11	37.21	新興感染症が発生した場合に対応できる
保健福祉部	感染症対応人材育成費	1.1	   人材(IHEAT)を育成するための研
			修等を実施
			感染症発生時の対応策等の検討、疫学専
保健福祉部	感染症等健康危機管理体	3.0	門チームの派遣、訓練及び発生に備えた
	制強化事業費		研修・訓練等を実施
			感染症の患者の入院医療を担当する医療
	感染症指定医療機関整備		機関(感染症指定医療機関)に対する施
保健福祉部	事業費補助	46.9	設・設備整備に要する経費を補助(補助
	3-XX 11023		率:定額、補助対象:医療機関)
			新興感染症の発生に備えた連携体制強
	新興感染症発生時高齢者		化・対応力向上研修の実施、高齢者施設
保健福祉部	施設等支援事業費	2.1	の感染拡大防止のため、感染症対策に係
			る専門家を派遣
			感染症の発生に備え、医療機関・市町村
保健福祉部	予防接種センター機能推 進事業費	2.4	等関係機関の連携によるワクチン接種体
PRIZE IEI IE OP		2. 1	制を確保
	鳥獣被害防止総合対策事 業費		野生鳥獣による農作物被害を防止するた
		382.1	め、有害鳥獣の捕獲や電気柵等の侵入防
			止柵の設置などを支援するとともに、食
			肉加工を目的とするニホンジカの放射性
農林水産部			物質検査を実施するほか、新たに有害性
			の高い問題個体を捕獲するクマ特別対策
			事業に要する経費を補助(補助率:定額
			等、補助対象:協議会等)
	鳥獣被害防止総合対策事		
農林水産部	業費(有害鳥獣捕獲等強	21.6	野生鳥獣による農作物被害防止対策を強
	化支援事業費)	21.0	化するため、広域捕獲活動を実施
			野生鳥獣による農作物被害防止対策を強
	鳥獣被害防止総合対策事		化するため、ICT機器等を活用した被
農林水産部	業費(スマート捕獲等普	12.0	害防止技術の実証に要する経費を補助
	及加速化事業費補助)		(補助率:定額、補助対象:協議会等)
			効果的な防災・減災対策を講じるため、
	団体営農村地域防災減災		ハザードマップ作成や利用実態のない農
農林水産部	事業費補助	99.5	業用ため池の廃止に要する経費を補助
			(補助率:定額等、事業主体:市町村等)
			施設の機能回復や災害の未然防止のた
農林水産部	農村地域防災減災事業費	855.3	め、地域の実情に即した農業用施設の整
			備や保全等を総合的に実施

部局名	事業名	予算額	事業内容
農林水産部	治山事業費	1,394.0	山地災害から県民の生命・財産を守り、 安全で住みよい県土づくりのため、治山 施設を整備
農林水産部	漁港施設機能強化事業費	145.8	今後発生が想定される地震・津波又は高 波に対する漁港機能の向上を図るため、 防波堤等の機能強化を実施
農林水産部	強い水産業づくり交付金 事業費	121.8	漁業地域の防災力向上を図るため、漁船 避難ルールづくりや水産業BCP(業務 継続計画)の策定支援、避難路の整備を 実施
農林水産部	海岸高潮対策事業費	50.4	津波や高潮による被害を防止するため、 海岸保全施設の整備を実施
農林水産部	海岸メンテナンス事業費	0.9	老朽化が進む海岸保全施設の適切な維持 管理を推進するため、予防保全を踏まえ た長寿命化計画に基づく老朽化対策を実 施
県土整備部	河川整備基本方針策定費	282.2	洪水被害の防止・軽減を図るため、河川 整備基本方針や河川整備計画の策定等の ための調査を実施
県土整備部	河川改修事業費	4,157.9	洪水被害の防止・軽減を図るため、浸水 被害が生じるおそれのある河川の改修等 を実施
県土整備部	砂防事業費	905.0	土石流による被害の防止・軽減を図るため、砂防堰堤等の整備を実施
県土整備部	急傾斜地崩壊対策事業費	174.0	急傾斜地の崩壊による被害を防止するため、擁壁等の整備を実施
県土整備部	がけ崩れ危険住宅移転促 進事業費補助	2.5	土砂災害特別警戒区域内の危険住宅の移転を促進するため、同区域内からの住宅移転等に要する経費の一部を補助(補助率:定額、補助対象:住宅移転者)
県土整備部	水防警報施設整備事業費	80.0	安全な避難体制を構築するため、水防警 報施設の整備等を実施
県土整備部	堰堤改良事業費	312.0	洪水被害を防止するため、ダム設備の改 良等を実施
県土整備部	がけ地近接危険住宅移転 事業費補助	11.5	災害危険区域等の区域内の既存不適格住宅の移転を促進するため、同区域内における住宅の除却等に要する経費の一部を補助(補助率:1/4、補助対象:市町村)
県土整備部	河川等災害復旧事業費	7,887.4	被災した河川、道路等の公共土木施設の

部局名	事業名	予算額	事業内容
			災害復旧を実施
県土整備部	地域連携道路整備事業費	6,194.7	災害に強い道路ネットワークを構築する とともに、物流の効率化や観光振興を図 るため、緊急輸送道路や物流の基盤とな る道路、観光振興に資する道路等の整備 を実施
県土整備部	地域道路整備事業費	431.0	災害に強い道路ネットワークを構築する とともに、物流の効率化や観光振興を図 るため、局部的な隘路箇所の整備や道路 整備に必要な調査等を実施
県土整備部	道路環境改善事業費	13,133.8	安全で安心な道路交通を確保するため、 道路防災対策や歩道設置、無電柱化、自 転車通行空間の整備、道路の補修等を実 施
県土整備部	橋りょう補強事業費	30,0	災害に強い道路ネットワークを構築する ため、緊急輸送道路の橋りょうの耐震補 強を実施
県土整備部	道路災害防除事業費	423.2	災害に強い道路ネットワークを構築する ため、道路防災対策等を実施
県土整備部	凍雪害対策事業費	517.5	冬期間の安全で円滑な交通を確保するため、防雪柵の設置等の防雪対策や堆雪帯の整備等の凍雪害防止対策を実施
県土整備部	交通安全施設整備事業費	927.0	道路利用者の安全な通行を確保するため、歩道設置や交通安全施設の整備等を 実施
県土整備部	道路•河川等維持管理事 業費	13,102.3	社会資本の長寿命化を図るため、道路や 河川等の適切な維持管理を実施
県土整備部	港湾施設改良事業費	271.0	港湾施設の脱炭素化を推進するため、「脱炭素化推進計画」の取組を実施するとともに、港湾施設の長寿命化のため、施設の改良等を実施
県土整備部	都市防災総合推進事業費	75.0	盛土等による災害から県民の生命・財産 を守るため、不法・危険盛土の監視等を 実施
県土整備部	公営住宅建設事業費	628.5	住宅セーフティネットの構築を図るため、長寿命化計画を踏まえた県営住宅の 改修等を実施
教育委員会	地域ぐるみの学校安全体 制整備推進事業費	2.3	学校における安全体制を整備するため、 学校安全体制研修会を開催するととも

部局名	事業名	予算額	事業内容
			に、市町村に対し、スクールガードリー
			ダーの配置や子どもの見守り活動等に要
			する経費を補助(補助率:2/3、補助対
			象:市町村)
			児童生徒の安全に関する資質・能力の育
教育委員会	学校安全総合支援事業費	51	成のため、学校・家庭・地域・関係機関
<b>秋月安貝</b> 云	子仪女主祠口又抜争未貝	5.1	が連携し、防災教育及び安全教育の取組
			を実施
	災害時学校支援チーム構 築事業費	1.6	県内外で大規模災害等が発生した際に学
教育委員会			校教育の早期再開を支援し、子どもたち
<b>教育安良云</b>			の学びを確保するため、「災害時学校支
			援チームいわて(仮称)」を構築
			「いわての復興教育」プログラムに基づ
教育委員会	いわての復興教育推進事	44.5	き全県的な復興教育を推進するととも
<b>秋月女貝</b> 云	業費	44.5	に、「いわての復興教育」副読本や絵本
			の英語版により国内外に復興教育を発信
			特殊詐欺等被害防止のため、テレビコマ
警察本部	特殊詐欺被害予防対策費	12.8	ーシャル等を活用した効果的な広報啓発
			活動を強力に推進

<sup>※</sup> 事業の中には、関連する複数の事業をまとめて掲載しているものがある。

<sup>※</sup> 復興推進及び地域振興関係事業についても、重点事項の推進と軌を一にする事業は掲載している。

# (3) 県北・沿岸圏域の主な振興対策事業

				(単位・日ルロ)
施策 区分等	部局名等	事業名	予算額	事業内容
共通	ふるさと振興部	新しい三陸復興の かけ橋推進費	1.2	首都圏を中心とした県内外の企業等と沿岸地域との連携強化、交流拡大を図るため、復興支援マッチングや復興関連情報の発信を実施
	ふるさと振興部	海洋研究学びの場 創出推進事業費	0,5	次代の海洋科学技術を担う人材を育成するため、特別授業等の最先端の海洋研究に触れる機会を提供
	ふるさと振興部	北いわてブラチナ シティ推進事業費	6.4	北いわての振興のため、産学官連携のコン ソーシアムの枠組みを生かし、生成 AI な どの先端技術を活用する人材の育成及び 今後急増する廃校等の活用に向けた市町 村支援を実施
	ふるさと振興部	岩手県三陸鉄道強 化促進協議会負担 金	15.9	三陸鉄道㈱の持続的な運営を支援するため、関係市町村と連携した利用促進に加え、沿線地域の魅力発信と誘客拡大のための事業を実施
	ふるさと振興部	海洋エネルギー関 連産業創出推進事 業費	4.4	海洋再生可能エネルギー発電の事業化に 向けて、ビジョンの策定や各地域の状況に 応じた官民が連携した推進体制の構築等 を実施
	ふるさと振興部	北いわてバイオマ ス資源活用推進事 業費	3.3	バイオマス資源を活用した地域経済循環を実現するビジネスモデルを構築するため、産学官連携の勉強会及び個別コーディネートを実施
	ふるさと振興部	科学技術振興推進費	3.0	岩手発のイノベーションの推進に向け、関係機関による推進体制の強化や研究プロジェクト創出に向けた取組の推進、産学官金のマッチング支援を実施
	ふるさと振興部	スマート物流等社会実装促進事業費	1.0	「買物困難者」の増加、物流の停滞が懸念されている「2024年問題」の対策として、共同配送管理システムやドローン等を活用したスマート物流の社会実装実現を目指す取組を実施
	文化スポー ツ部	復興の絆を活かし た文化芸術による	6.9	東日本大震災津波からの復興の絆を活か し、優れた文化芸術に親しむ機会の充実、

施策 区分等	部局名等	事業名	予算額	事業内容
		次世代育成事業費		発表機会の拡大、人的交流・文化的交流、
				子どもたちが触れ合う機会を創出
				スポーツを通じた地域活性化を図るため、
	文化スポー	地球活性ルフザ		「いわてスポーツコミッション」によるス
	文化スポーツ部	地域活性化スポー	15.8	ポーツイベント・合宿等の誘致や、トップ・プロスポーツイ
	기하	ツ推進事業費		プ・プロスポーツチームとの連携による県 民のスポーツ参加機会の充実等に向けた
				取組を実施
	文化スポー	世界遺産保存活用	0.0	県内の3つの世界遺産「平泉」、「橋野鉄
	ツ部	事業費	9.6	鉱山」及び「御所野遺跡」の保存活用の取
				組を実施
		£ 55 () (7) (5)		自然とのふれあいを促進するため、優れた
	環境生活部	自然公園施設整備	86.1	自然環境を有する国立・県立自然公園等の
		事業費		登山道や遊歩道の改修等を実施(補助率:
				1/2、市町村事業含む、補助対象:市町村)
		再生可能エネルギ ー導入促進事業費		エネルギーの地産地消に向け、市町村の実
			137.9	行計画策定等に対する支援のほか、事業者
	環境生活部			の自家消費型の太陽光発電設備の導入に
				要する経費を補助(補助率:定額、補助対
				象:市町村、県内の事業者)
		水素利活用推進事業費	7.4	水素利活用に関する県民や事業者等への
	環境生活部			理解促進を図るとともに、再生可能エネル
	3,19022788			ギーを活用した水素の利活用に向けた取
				組等を実施
中小企				建設企業が地域から期待される役割を将
業の振				来にわたって果たしていけるよう、経営力
興	県土整備部	建設業総合対策事	13.9	強化や担い手の確保・育成、建設業のイメ
	) ( I I I I I I I I I I I I I I I I I I	業費		ージアップ等の取組に要する経費への補
				助等を実施(補助率:1/2・定額、補助対
				象: (一社) 岩手県建設業協会、建設企業)
				建設企業の働き方改革や生産性の向上を
	県土整備部	建設DX推進事業	11.8	図るため、バックオフィスのDX推進やI
	· 八工正	費補助	11.0	CT機器の導入等に要する経費を補助(補
				助率:1/2•定額、補助対象:建設企業等)
	沿岸広域振興局	いわて三陸水産加		エネルギー価格・物価高騰、主要魚種の不
		工業等経営力強化事業費	2.5	漁等により厳しい経営環境にある水産加
				工業者等の経営力の強化を図るため、大手
		ナ木只		コンサルティング会社と連携した経営支

施策 区分等	部局名等	事業名	予算額	事業内容
				援を拡充するとともに、支援機関との連携 強化に向けた取組を実施
もの の の の を 、 を 、 を 、 を 、 を 、 を 、 を 、 の に の に の に の に の に の の に の の の の の の の の の の の の の	商工労働観 光部	未来のものづくり 人材育成・地元定着 促進事業費	25.6	地域ものづくりネットワーク等を中心とした各段階に応じた人材育成を推進するとともに、新たに女子中高生等を対象にものづくり企業で活躍する女性社員等との意見交換を実施するなど、ジェンダーバイアスの解消を図りながら、ものづくり産業への進路選択や就職につなげる取組を推進
	商工労働観 光部	ものづくり企業価値向上支援事業費	19.7	県内ものづくり企業の生産性・付加価値向上によるサスティナビリティ推進に向け、(地独)岩手県工業技術センターを活用し、新たにものづくり基盤技術の高度化に向けた人材育成や共同研究を通じて、モデル事例の創出を推進
	商工労働観 光部	高収益型企業創出 支援事業費	25.8	県内ものづくり企業における生産性・付加価値向上と技術力・開発力の更なる強化のため、新たにものづくり企業とIT企業との協業によるデジタル変革や県内ものづくり企業の経営力・経営基盤の強化を促進(補助率:定額、補助対象:(公財)いわて産業振興センター)
	商工労働観光部	企業立地促進奨励事業費補助	583,9	企業の立地を促進するため、市町村が行う 企業立地促進奨励事業に要する経費の一 部を補助(補助率:1/2、補助対象:市町 村)
	商工労働観光部	県北広域産業力強 化促進事業費補助	4.3	県北広域において、生産性・技術力向上に 取り組む企業に対する市町村の補助に要 する経費の一部を補助(補助率:1/2、補 助対象:市町村)
	商工労働観光部	いわて食の新商品 開発支援事業費	4.9	岩手県産業創造アドバイザー等の派遣指 導や、水産加工業をはじめとする食産業事 業者への相談会の開催等により、売れる商 品づくりの取組を総合的に支援
	商工労働観光部	アパレル・漆等いわ て価値創造産業支 援事業費	6.5	学生と事業者の交流等を通じ、若者・女性が活躍できる産業としての魅力の発信を 行い、人材の確保、育成を図る取組につい

施策 区分等	部局名等	事業名	予算額	事業内容
				て、アパレルの他、漆産業等にも対象を拡大
	県北広域振 興局	北いわての産業成 長支援事業費	6.2	生産性向上による地域産業の成長促進及 び食産業やアパレル産業など特色ある地 域産業の情報発信等を支援
交流人 口の拡 大	ふるさと振興部	JRローカル線活 性化対策事業費	30.3	地域にとって欠くことができないJRローカル線の更なる利用促進を図るため、沿線自治体等が行う利用促進の取組に対する支援等を実施(補助率:1/3・1/2、補助対象:市町村等)
	ふるさと振興部	いわて花巻空港利 用促進事業費	205.4	いわて花巻空港について、プロモーション 等により国内線の利用促進を図るほか、国際線の安定的な運航に向けた取組を推進 するとともに、新たに空港からの二次交通 拡充に向けた実証事業を実施
	ふるさと振興部	三陸総合振興体制 構築支援事業費	14.4	公益財団法人さんりく基金との連携により、三陸の観光産業等の振興を図る新体制 構築に向けた検討等の取組を実施
	ふるさと振興部	新しい三陸振興推進費	2.1	三陸防災復興ゾーンプロジェクトの推進 に向け、産学官による協議会を通じて多様 な主体と連携や三陸の特徴的なコンテン ツである防災学習を活用し交流人口の拡 大に向けた取組を実施
	環境生活部	三陸ジオパーク推 進強化事業費	10.9	三陸ジオパークの地域資源を保全し、価値 や魅力等を広く普及していくため、みちの く潮風トレイル等と連携した国内外への 情報発信のほか、世界ジオパーク認定を見 据えた他国の世界ジオパークとの新たな オンライン交流や地質遺産等の国際的価 値の整理などを実施
	商工労働観光部	三陸観光地域づく り推進事業費	9,9	三陸DMOセンターと連携し、三陸地域の特色を生かした観光地域づくりと、観光情報の発信や観光資源を生かした周遊型滞在の仕組みづくりを推進
	商工労働観 光部	いわて教育旅行誘 致促進事業費補助	9.9	本県への教育旅行の誘致拡大と三陸地域 への周遊を促進するため、貸切バスを使用 した教育旅行を催行する旅行業者の催行 に要する経費の一部を補助(補助率:定額、

施策 区分等	部局名等	事業名	予算額	事業内容
				補助対象:旅行業者)
	商工労働観	みちのく潮風トレ		地域の観光事業者や行政、DMO等の多様
	光部	イル受入態勢強化	10.2	な関係者と連携し、地域一体となったみち
	元即	事業費		のく潮風トレイルの受入態勢強化を実施
				外国人観光客の県内周遊の促進による交
				流人口の拡大を図るため、新たに海外個人
				旅行向けのオンライン旅行代理店での販
		インバウンドぐる		売支援や外国人観光客への対応セミナー
	商工労働観	っと県内周遊促進	15.3	を開催するとともに、海外旅行会社等と連
	光部	事業費	10.5	携したいわて花巻空港を起点とする県内
		尹未貝		周遊プロモーションを展開するほか、県
				北・沿岸地域を含む旅行商品の造成等を支
				援(補助率:定額、補助対象:海外旅行会
				社等)
				クルーズ船のより一層の寄港拡大を図る
		クルーズ船誘致プ		ため、観光資源など「岩手の魅力」を知っ
	県土整備部	ロモーション事業 費	8.2	ていただくモニターツアーを新たに実施
				するなどし、国内外の船社等を対象とした
				プロモーションを強化
				沿岸圏域の移住定住人口等の増加を図る
	沿岸広域振	いわて三陸地域連 携移住定住等促進 事業費	3.0	ため、市町村と連携し、沿岸圏域の仕事・
	興局			就労に関する情報発信の充実に新たに取
	7419			り組むほか、移住希望者等への支援態勢の
				強化に向けた取組を実施
		いわて三陸交流人		沿岸圏域の交流人口・関係人口の拡大を図
	沿岸広域振	□・関係人□拡大推	1.4	るため、みちのく潮風トレイル等の地域資
	興局	進事業費		源を活用した誘客拡大に向けた取組を実
		是手术员		施
				地域資源を活用したテーマ性のある広域
	県北広域振	北いわて広域連携		周遊ルートの構築を図るとともに、新たに
	興局	観光推進事業費	8.2	八戸圏域をターゲットとしたプロモーシ
		既ルが性性尹未其		ョンや歴史・文化を活用した情報発信を強
				化し誘客を促進
農林水		   水産物安全出荷推		県産水産物の安全性の確保と風評被害の
産業の	D 農林水産部	水 座 物 安 至 出 何 推	3.2	払拭のため、水産物の放射性物質調査を実
振興		~= ***		施
	農林水産部	県産牛肉安全安心	25.0	安全・安心な県産牛肉の供給体制を確立す
	がいいてい	確立緊急対策事業	20.0	るため、出荷される県産牛の放射性物質検

施策 区分等	部局名等	事業名	予算額	事業内容
		費		査を実施
	農林水産部	農産物放射性物質 検査事業費	0.4	県産農産物の安全性の確保と風評被害の 払拭のため、農産物の放射性物質検査を実施
	農林水産部	放射性物質被害畜産総合対策事業費	83.7	県産畜産物の安全性の確保と風評被害の 払拭のため、牧草等の放射性物質調査や汚 染牧草の一時保管等を支援(補助率:定額、 補助対象:市町村)
	農林水産部	特用林産施設等体 制整備事業費補助	70.0	しいたけ生産者の経営基盤の強化を図る ため、しいたけ原木等の生産資材の導入等 に要する経費を補助(補助率:定額、補助 対象:市町村)
	農林水産部	きのこ原木等処理 事業費補助	10,3	原木しいたけの産地再生を図るため、使用 自粛となったしいたけ原木及びほだ木の 処理や、跳ね返り防止資材敷設等ほだ場の 生産環境整備に要する経費を補助(補助 率:定額、補助対象:市町村)
	農林水産部	特用林産物放射性 物質調查事業費	87.2	県産特用林産物の安全性の確保と風評被 害の払拭のため、特用林産物の放射性物質 調査を実施
	農林水産部	北いわてグリーン 農業人材育成事業 費	2.8	県北地域の特性を生かした本県農業の持続的な発展を図るため、県北農業研究所を拠点に、環境負荷を低減する農業の実践者を育成する「いわてグリーン農業アカデミー」の運営や、収益性の高い果樹生産を支援する研究を実施
	農林水産部	いわて水産アカデ ミー運営支援事業 費	3.4	新たな漁業就業者の確保や地域をリードする漁業者の育成を図るため、生産技術や経営手法を習得できる「いわて水産アカデミー」の運営を支援
	農林水産部	地域農業計画実践 支援事業費	170.0	地域計画の実現のため、地域の中心となる 経営体の規模拡大や多角化の取組等に必 要な機械・施設等の整備を支援(補助率: 2/3、補助対象:中心経営体等で組織する 団体等)
	農林水産部	農林水産就業支援 事業費	6.1	県外からの新規就業者確保や県産農林水 産物の販路拡大を図るため、メタバースを 活用した就業相談会の対象を農業に加え、

施策 区分等	部局名等	事業名	予算額	事業内容
				林業や漁業に拡大するとともに、新たにリモート就農体験ツアーを開催するほか、県外飲食店等を対象にメタバースを活用した商談会を開催
	農林水産部	高収益園芸作物D X・GX導入実証事 業費	9.5	土地利用型野菜の導入による収益性の高い水田農業の実現を図るため、水田でのたまねぎやばれいしょ等の栽培におけるスマート農業技術(DX)やバイオ炭を活用した環境負荷低減技術(GX)のモデル実証等を実施
	農林水産部	土地利用型農業生 産振興対策事業費	2,101.1	水稲や園芸作物等の産地競争力の強化を 図るため、共同利用施設等の整備や、高収 益作物等への転換に要する経費を補助(補 助率:1/2等、補助対象:農業者の組織 する団体等)
	農林水産部	りんどう生産拡大 支援事業費補助	3,3	花き産地の維持・発展を図るため、切り花りんどう新品種等の定植後の栽培管理に要する経費を補助(補助率:定額、補助対象: JAりんどう生産部会等)
	農林水産部	大規模施設園芸企 業誘致促進事業費	2.9	沿岸地域の園芸振興や雇用創出を図るため、大規模な園芸施設の企業誘致に向け、 市町村と連携した推進体制の整備や、モデル市町村における誘致構想の作成等を実施
	農林水産部	畜産競争力強化整 備事業費補助	320,6	審産農家の収益性向上を図るため、「畜産 クラスター計画」に位置づけられた中心的 経営体が実施する家畜飼養管理施設等の 整備に要する経費を補助(補助率:定額、 補助対象:畜産クラスター協議会)
	農林水産部	飼料生産基盤DX 導入実証事業費	5.1	自給飼料の生産・利用の拡大を図るため、 A I による放牧監視や、ロボットトラクタ による飼料生産作業など、省人化に向けた 技術実証を実施
	農林水産部	森林・林業・木材産 業グリーン成長総 合対策事業費(間 伐・路網・再造林関 係)	456.0	木材搬出コストの低減や森林資源の持続 的な利用を促進するため、森林組合等が実 施する主伐から再造林の一貫作業等に要 する経費を補助(補助率:定額、補助対象: 森林組合等)

施策 区分等	部局名等	事業名	予算額	事業内容
	農林水産部	栽培漁業推進事業費	329.6	栽培漁業資源の回復を図るため、種苗生産・放流の支援や、放流後の生残率を高める適切な放流方法の指導等を実施(対象:アワビ・ヒラメ種苗、補助率:10/10、補助対象:漁業協同組合)
	農林水産部	さけ、ます増殖緊急強化対策事業費	48.3	サケ・マス類資源の回復を図るため、大型で遊泳力の高い強靱なサケ稚魚生産技術の現場実装への支援、サクラマスの資源造成に向けた研究等を実施(補助率:1/3等、補助対象:さけ・ます増殖協会等)
	農林水産部	さけ資源緊急回復 支援事業費補助	385,9	サケ資源の回復を図るため、親魚の確保等に要する経費を補助(補助率:10/10、補助対象:さけ・ます増殖協会)
	農林水産部	養殖業振興事業費	4.1	養殖生産量の増大を図るため、アサリ種苗の量産技術の実証試験等を実施するほか、 新たに高水温に適応したワカメやヨーロッパヒラガキの種苗生産技術の開発等を 実施
	農林水産部	データ駆動型農業 推進事業費	10.7	収益性の高い農業の実現と労働力不足の 克服を図るため、データ駆動型農業技術の 開発・実証や普及推進体制を強化
	農林水産部	雲南省農林業研究 連携調查事業費	4.2	雲南省との農林業分野における交流を進めるため、雲南省の農林業研究者との連携により食用きのこ等の調査・研究を実施
	農林水産部	園芸雑穀新品種協 働開発事業費	3.8	りんどう、りんご及び雑穀のオリジナル品 種による市場評価の向上と他産地との差 別化を図るため、新品種の開発を進めると ともに、種苗等の安定供給を支援
	農林水産部	マーケットイン型 サーモン養殖推進 事業費	3,3	海面養殖サーモンの更なる生産拡大を図るため、高品質かつ高水温等気候変動に対応した新種苗の開発や、サケふ化場等の活用による種苗の効率的な生産体制の構築に向けた技術検証を実施
	農林水産部	いわてみどりの食料システム戦略推 進事業費	45.8	「みどりの食料システム戦略」に基づく持続可能な農業を推進するため、栽培体系のグリーン化や有機農業の導入、国際水準GAPの取組等を支援するほか、新たに水田除草省力化技術の実証を実施(補助率:定

施策 区分等	部局名等	事業名	予算額	事業内容
				額、補助対象:協議会等)
				安全・安心な畜産物の供給や農業経営の体
	農林水産部	畜産GAP普及推	1.9	質強化を図るため、畜産GAP等の取得に
	反作小生印	進事業費	1.5	向けた取組を支援(補助率:定額、補助対
				象:畜産GAP取得意向のある農場等)
				いきいきとした岩手の農業・農村を創り上
				げていくため、中山間地域等の耕作条件が
	農林水産部	いきいき農村基盤	100.0	不利な小規模農地等を対象とした簡易な
	及刊初生品	整備事業費補助	100.0	基盤整備のほか、新たにスマート農業の導
				入に向けた取組に要する経費を補助(補助
				率:定額等、補助対象:市町村等)
				地域の中心となる経営体の育成を図るた
	農林水産部	経営体育成基盤整	3,381.5	め、ほ場の大区画化や排水改良などの生産
	12 11/3 12 05	備事業費	0,001.0	基盤の整備と担い手への農地集積を一体
				的に推進
		中山間地域総合整備事業費	358.8	地域特性を生かした農業と活力ある農村
	農林水産部			づくりを促進するため、地域の実情に応じ
	展师公里的			た農業生産基盤や農村生活環境基盤を整
				備
				森林の有する多面的機能を持続的に発揮
		森林整備事業費補	529.2	させるため、市町村等が実施する森林経営
	農林水産部	助		計画の認定森林等における再造林や間伐
				等に要する経費を補助(補助率:4/10等、
				補助対象:市町村等)
		水産基盤整備調査	調査 38.7	水産資源の回復・増大等を図るため、効果
	農林水産部	費		的な漁場整備に向けた状況確認調査等を
				実施
		水産環境整備事業		水産資源の増大、水産物の安定供給を図る
	農林水産部	費	366.0	ため、アワビやヤリイカなど水産動植物の
		1		生息場となる藻場等を造成
	農林水産部	水産流通基盤整備	460.0	水産物の安定供給に資する漁港機能の向
		事業費		上を図るため、岸壁等を整備
	農林水産部	水産物供給基盤機	334.1	漁港施設の長寿命化を図るため、機能保全
		能保全事業費		計画に基づく保全工事等を実施
		10. 44. 1 4-21.22		松林及び広葉樹林を松くい虫及びナラ枯
	農林水産部	松くい虫等防除事 業費	168.8	れ被害から守るため、松くい虫等防除監視
				員の設置や市町村が実施する駆除等の防
				除対策を支援するほか、新たに被害先端地

施策 区分等	部局名等	事業名	予算額	事業内容
				において重点的に実施する被害木駆除に
				要する経費を補助(補助率:3/4、1/2 補
				助対象:市町村)
		いわて地域ぐるみ		地域ぐるみの6次産業化を促進するため、
	農林水産部	6次産業化支援事	2.5	農林漁業者と商工業者等が連携して行う
		業費		特産品開発や販路拡大等の取組を支援
				増加している水産資源の有効利用等を図
		新たな水産資源利		るため、ALPS処理水の風評被害を受け
	農林水産部	活用モデル開発事	3.9	ている水産物の販路・物流モデルの構築等
		業費		のほか、新たに生産分野と流通・加工分野
				の連携体制を強化
		いわて畜産物ブラ		県産牛肉のブランド化と有利販売等を進
	農林水産部	ンド強化対策事業	3.0	めるため、「いわて牛」及び「いわて短角
		費		牛」の普及啓発や消費拡大等の取組を実施
		いわての純情園芸		県産園芸産品の有利販売等を進めるため、
	農林水産部	産品販売戦略展開	1.5	産地と実需者等との安定的な取引関係の
		事業費		構築、消費者等へのPRなどを実施
		オリジナル水稲新		県オリジナル水稲新品種「白銀のひかり」
	農林水産部		2.4	の円滑な普及を図るため、現地検討会の実
	辰州小庄司	品種プロモーショ	3.4	施や栽培マニュアルの普及、評価・認知度
		ン事業費		の向上のための情報発信等を実施
•				県産農林水産物の海外における認知度向
	曲++-レ辛卯	農林水産物輸出強	9.9	上と販路の拡大を図るため、フェアの開催
	農林水産部	化事業費	9.9	や、バイヤーの招へい、産地商談会の開催
				等を実施
•				畜産物(牛肉・鶏肉・乳製品)の輸出拡大
		畜産物輸出コンソ		を図るため、コンソーシアムが実施する商
	農林水産部	ーシアム推進対策	98.1	談・プロモーション、輸出先国の基準に対
		事業費補助		応するための取組等を支援(補助率:定額、
				補助対象:協議会等)
•				中山間地域等において、地域コミュニティ
				を確立するための取組や農村RMOの形
		中山間地農業農村		成に向けた取組を支援するほか、新たに農
	農林水産部	活性化推進対策事	72,0	業の生産性向上を図るため、施設園芸高収
		業費		益作物導入に向けたセミナー開催等を実
				施(補助率:定額、補助対象:中山間地域の
				協議会等)
:	農林水産部	水産多面的機能発	3.4	藻場等が有する水産資源の保護・培養や水

施策 区分等	部局名等	事業名	予算額	事業内容
		揮対策事業費		質浄化等の多面的機能の維持・発揮のた
				め、漁業者等が行う藻場等の保全活動を支
				援
		こころ高まる農山		都市と農山漁村の交流人口拡大を図るた
	農林水産部	漁村感動体験創出	1.7	め、多様な旅行者ニーズに対応できる人材
		事業費		の確保・育成や農山漁村への体験型教育旅
				行等の誘致活動等を実施
		曲山心在++/十年全立 7		教育旅行やインバウンド等の多様なニー
	##+-1. <del>**</del> ***	農山漁村体験受入	0.0	ズに対応できる受入体制を強化するため、
	農林水産部	体制強化対策事業	3.2	各地域における協議会での受入体制強化
		費		プランの策定支援や、モデル地区における
				広域連携計画策定等を実施
				漁村の活性化や交流人口の拡大を図るた
	##++-1. <del>**</del> **	海業推進モデル事	400	め、海や漁村の地域資源を活用した海業の
	農林水産部	業費	10.2	理解醸成等に向けたシンポジウムの開催
				や海業振興計画に基づくビジネスモデル
				づくりを実施
		団体営農村地域防 災減災事業費補助	99.5	効果的な防災・減災対策を講じるため、ハ
	農林水産部			ザードマップ作成や利用実態のない農業
				用ため池の廃止に要する経費を補助(補助
				率:定額等、事業主体:市町村等)
	## 1. <del>**</del> **	農村地域防災減災	055.0	施設の機能回復や災害の未然防止のため、
	農林水産部	事業費	855.3	地域の実情に即した農業用施設の整備や
				保全等を総合的に実施
	## 1. <del>**</del> **	\\\.\. <del>\.\.\.\.\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\</del>		山地災害から県民の生命・財産を守り、安
	農林水産部	治山事業費	1,394.0	全で住みよい県土づくりのため、治山施設
				を整備
	##+-1. <del>**</del> ***	漁港施設機能強化	4.45.0	今後発生が想定される地震・津波又は高波
	農林水産部	事業費	145.8	に対する漁港機能の向上を図るため、防波
				提等の機能強化を実施
	選い水産業づくり 交付金事業費		漁業地域の防災力向上を図るため、漁船避	
		交付金事業費	121.8	難ルールづくりや水産業BCP(業務継続
		V= U = '10+166 = '10		計画)の策定支援、避難路の整備を実施
	農林水産部	海岸高潮対策事業	50.4	津波や高潮による被害を防止するため、海
		費		岸保全施設の整備を実施
	曲++-l/ 立立?	海岸メンテナンス	0.0	老朽化が進む海岸保全施設の適切な維持
	<b>晨</b> 州水産部	議林水産部 事業費	0.9	管理を推進するため、予防保全を踏まえた
				長寿命化計画に基づく老朽化対策を実施

施策 区分等	部局名等	事業名	予算額	事業内容
	沿岸広域振興局	いわて三陸海洋環 境変化対応型養殖 推進事業費	5.6	海洋環境の変化に対応し、養殖生産量の回復を図るため、ホタテやマガキの養殖方法の改良や、サーモン養殖生産量の増大に向けた技術の開発、販路拡大の取組を実施
産業基 盤の整	県土整備部	河川等災害復旧事 業費(震災分)	6,415.6	津波防災施設の整備を実施
備と利 活用	県土整備部	浄化槽設置整備事 業費補助	184.8	快適な生活環境を確保するため、浄化槽の 整備に要する経費の一部を補助(補助率: 1/4・1/3、補助対象:市町村)
	県土整備部	都市計画道路整備 事業費	1,141.5	円滑な都市交通を確保するため、都市計画 道路の整備を実施
	県土整備部	河川整備基本方針策定費	282.2	洪水被害の防止・軽減を図るため、河川整備基本方針や河川整備計画の策定等のための調査を実施
	県土整備部	河川改修事業費	4,157.9	洪水被害の防止・軽減を図るため、浸水被害が生じるおそれのある河川の改修等を 実施
	県土整備部	砂防事業費	905.0	土石流による被害の防止・軽減を図るため、砂防堰堤等の整備を実施
	県土整備部	水防警報施設整備 事業費	80.0	安全な避難体制を構築するため、水防警報 施設の整備等を実施
•	県土整備部	堰堤改良事業費	312.0	洪水被害を防止するため、ダム設備の改良 等を実施
	県土整備部	地域連携道路整備 事業費	6,194.7	災害に強い道路ネットワークを構築する とともに、物流の効率化や観光振興を図る ため、緊急輸送道路や物流の基盤となる道 路、観光振興に資する道路等の整備を実施
	県土整備部	地域道路整備事業費	431,0	災害に強い道路ネットワークを構築する とともに、物流の効率化や観光振興を図る ため、局部的な隘路箇所の整備や道路整備 に必要な調査等を実施
	県土整備部	道路環境改善事業費	13,133.8	安全で安心な道路交通を確保するため、道路防災対策や歩道設置、無電柱化、自転車通行空間の整備、道路の補修等を実施
	県土整備部	橋りょう補強事業 費	30,0	災害に強い道路ネットワークを構築する ため、緊急輸送道路の橋りょうの耐震補強 を実施
•	県土整備部	道路災害防除事業	423,2	災害に強い道路ネットワークを構築する

施策 区分等	部局名等	事業名	予算額	事業内容
		費		ため、道路防災対策等を実施
				冬期間の安全で円滑な交通を確保するた
	県土整備部	凍雪害対策事業費	517.5	め、防雪柵の設置等の防雪対策や堆雪帯の
				整備等の凍雪害防止対策を実施
	県土整備部	交通安全施設整備	927.0	道路利用者の安全な通行を確保するため、
	宗工登哺品	事業費	921.0	歩道設置や交通安全施設の整備等を実施
				港湾の利活用を促進するため、企業等へポ
	県土整備部	港湾利用促進費	3.1	ートセールスを行うとともに、ポートフォ
				ーラムを開催
				航空機の安全な運航を確保するため、滑走
				路端安全区域の整備等を実施するととも
	県土整備部	空港整備事業費	732.0	に、いわて花巻空港の脱炭素化を推進する
				ため、「脱炭素化推進計画」に基づく取組
				を実施
				港湾施設の脱炭素化を推進するため、「脱
	県土整備部	港湾施設改良事業	2710	炭素化推進計画」の取組を実施するととも
	宗工登哺品	費	2/1.0	に、港湾施設の長寿命化のため、施設の改
				良等を実施
みんな				管内市町村と連携した移住定住施策、若者
が活躍				の地元定着支援及びキャリア教育を推進
できる	県北広域振	北いわて仕事・くら	E O	するとともに、新たに経営層向けのセミナ
環境づ	興局	しサポート事業費	5.2	ーや進学希望の高校生向けの企業訪問ツ
< 0				アー等を実施し、高等教育人材の将来的な
				地元就職を推進